

特 247
27A

第 二 十 四 年
年 報

新 浙 商 品 陳 列 所



始





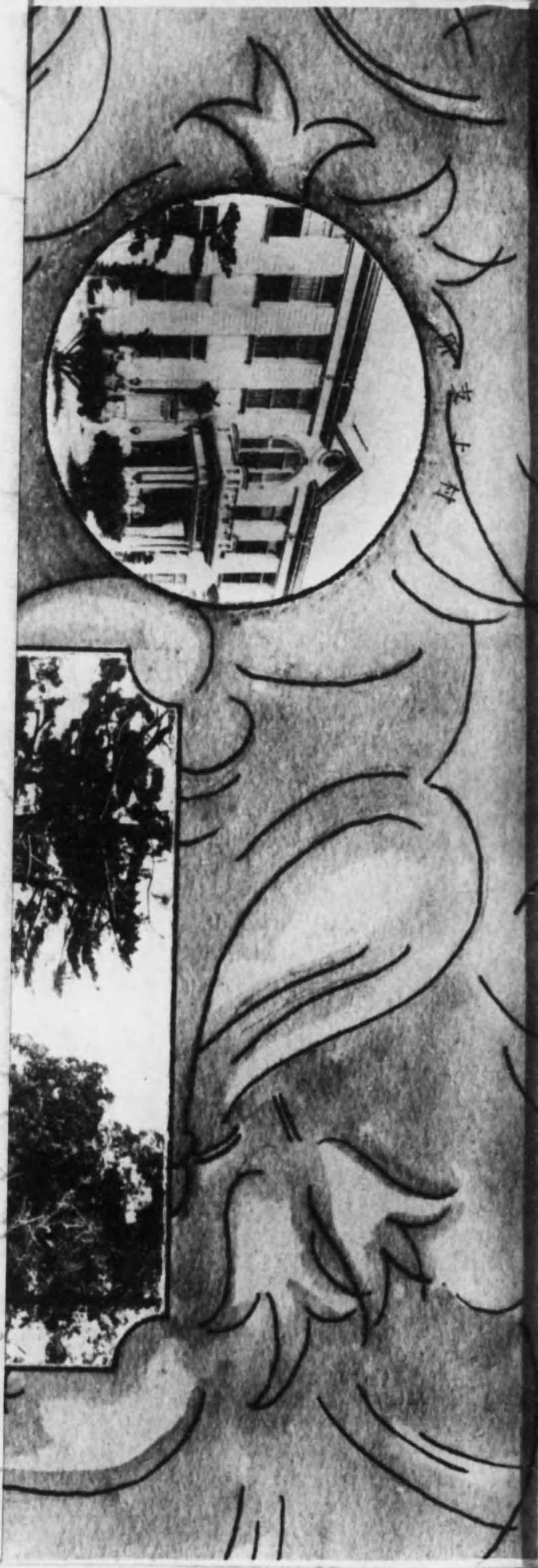
昭和元年十二月

緒言

正十四年ニ於ケル本所事業ノ成績
向卷尾ニ本縣ニ於ケル主ナル産業
ヲ掲ケ以テ一般ノ参考ニ供ス

新潟縣商品陳列所







九家
安上村



所
陸市南縣溫新

目次

第一 沿革	一
第二 敷地及建物	二
(一) 本所敷地	二
(二) 本所建物	三
(三) 村上支所建物	四
第三 經費豫算	五
(一) 經常費豫算	五
(二) 特別會計作業資金豫算	六
第四 諸規則	七
(一) 新潟縣商品陳列所規則	七
(二) 新潟縣商品陳列所職制	一六
(三) 新潟縣商品陳列所長事務取扱規程	一七

(四) 新潟縣商品陳列所會場貸與規程	二一
(五) 新潟縣商品陳列所使用料徴收規程	二三
第五 職 員	二四
第六 事務 功 程	二五
(一) 陳列ニ關スル事項	二五
一、參考品ノ現在	二五
二、參考品ノ購入	二六
三、參考品ノ借入	二七
四、參考品ノ出品	二八
五、參考品ノ貸與	二九
六、參考品ノ回覽	三〇
七、參考品ノ巡回陳列	三〇
八、試賣出品ノ現在	三一
九、試賣高累年比較表	三四

二、諸 陳 列 會	三六
一、陳列品ノ案内説明	四三
二、圖書類ノ寄贈	四三
三、圖書類ノ閱覽及貸與	五〇
(二) 調査及取引紹介ニ關スル事項	五一
一、商品ニ關スル調査	五一
二、商工業ニ關スル講話	五四
三、商工業ニ關スル質疑應答	五四
四、取 引 紹 介	五四
五、縣 外 出 品	五六
(三) 庶務ニ關スル事項	五九
一、主ナル來所者	五九
二、諸 集 會	六三
三、創立記念デー	六九

四、審査事項	……	六九
五、助成事項	……	七〇
六、文書及荷物ノ受發	……	七〇
(四) 村上支所事務	……	七一
(五) 小樽支所廢止	……	七二

附 録

(一) 新潟縣主要物産統計	……	一
(二) 主ナル産業機關	……	一五
(三) 大正十四年中特許及實用新案本縣受權者	……	二〇
(四) 公立商品陳列所所在地並豫算總額	……	二七
(五) 本所出品協會	……	三一

新潟縣商品陳列所 第二十四年報

第一 沿革

本所ハ初メ縣下産業ノ改良發達ヲ圖ル一機關トシテ新潟縣物産陳列館ト稱シ明治三十四年縣費六萬五千五百圓ヲ以テ白山公園ニ隣接ノ地ヲトシテ建設セリ同年本縣主催タル一府十一縣聯合共進會ノ開催ニ際シ先ヅ之ニ充用シ翌三十五年六月二十五日大正天皇東儲當時ニ行啓アラセラレシ吉辰ヲ以テ茲ニ開館ノ式ヲ舉行セリ

明治四十一年三月ノ規則改正ニハ更ニ巡回陳列及圖案調製ノ二項ヲ加ヘ大ニ事業ノ擴進ヲ期セリ其後大正六年ニ至リ一般集會ノ便ヲ圖ラムガ爲メ會場貸與規程ヲ定メテ以テ本館各室ヲ貸與シ得ルコト、ス
又大正八年四月ヨリ作業資金ヲ置キ其收支ヲ特別會計トシ陳列品ヲシテ圓滑ニ新陳代謝ノ實ヲ舉ゲシム
大正九年農商務省令第四號ニ依リ大正十年五月六日新潟縣商品陳列所ト改稱シ同時ニ諸規則ヲ改正セリ

大正十一年四月越後ノ特徴ヲ表象セル雪輪ト品ノ字ヲ以テ構成セル本所徽章ヲ制定セリ
 大正七年六月小樽市ニ出張所ヲ設ケ新潟縣物産振興會施設ノ新潟縣物産紹介所ト相提携シ
 テ事業ヲ開始セシカ十一月三月限り物産紹介所ノ閉鎖ニヨリ爾來本所出張所ノ獨立事業ト
 ナリ十二年四月小樽支所ト改稱シ其規模ヲ擴張セシモ十四年三月經費緊縮ノ結果之ヲ廢止
 セリ
 大正十二年四月郡制廢止ノ結果岩船郡立物産陳列館ヲ縣ヘ移管シ本所ノ村上支所ト爲セリ
 大正十四年三月本所敷地内ニ縣道開鑿ノ爲メ一、二號館入口ハ道路ニ直面シ一般觀覽者ノ
 出入至便トナレリ
 若夫所長ノ異動ニ至テハ初メ内務部第四課長石澤兵吾之ヲ兼ネ次テ事務官佐柳藤太(三十
 五年九月兼任)内務部第四課長技師鏡保之助(三十五年十一月兼任)事務官佐柳藤太(三十八
 年二月兼任)事務官桑原八司(三十九年七月兼任)ヲ經テ現任所長長谷川鋼之允(四十年八月
 就職)ニ至リ專ラ本所ノ事務ニ從事スルコト、ナレリ

第二 敷地及建物

(一) 本所敷地

種	目	坪	數	價	格	地	目
敷	地	二千五百六十二坪九合七勺		一六、四六九、九五六		官有地	第三種

(二) 本所建物

本所ノ建物ハ明治三十四年ノ建築ニシテ第一號館ハ參考品ノ陳列場、第二號館ハ試賣品ノ
 陳列場、本館ハ集會場ニ充テツ、アリ又構内ニ天然瓦斯井アリ之ヲ利用シテ燃料ニ供ス今
 建物ノ種類ヲ細別スレバ左表ノ如シ

種	類	坪	數	建	物	價	格	構	造	法
本	館	階上 階下	一六五、〇〇 一六五、〇〇	一五、三二七、三〇七	石	磐	葺	洋	造	
一	號		三六六、〇〇	一一、八五〇、六七七	亞	鉛	板	葺	和	造
二	號		三六六、〇〇	一一、八五〇、六七七	同	同	同	同	同	
事	務		一〇七、〇〇	三、五三四、四〇九	同	同	同	同	同	
守	衛		六、〇〇	三六〇、七三一	瓦	葺	和	造		
巡	査		三、〇〇	一三二、〇四八	亞	鉛	板	葺	和	造
八	角		三、三	二一七、六五四	亞	鉛	板	葺	和	造

(二) 特別會計作業資金豫算
歳入經常部

科 目	本年度豫算高		前年度豫算高		増比	減較
	円	000	円	000		
第一款 作業資金	4,150	000	5,550	000	1	1,400
第一項 作業資金	4,150	000	5,550	000	1	1,400
第一目 運轉資金	4,150	000	5,550	000	1	1,400
第二款 作業收入	4,450	000	5,550	000	1	1,100
第一項 作業收入	500	000	500	000	1	0
第一目 作業收入	500	000	500	000	1	0
(繰入 金)	1	000	1,000	000	1	999
歳入經常部合計	4,915	000	7,050	000	1	2,135
歳入 總計	5,215	000	7,050	000	1	1,835
科 目	本年度豫算高		前年度豫算高		増比	減較
第一款 作業費	1,500	000	2,000	000		

第四 諸 規 則

(一) 新潟縣商品陳列所規則

(大正十年五月六日 告示第三百三十八號)

第一章 總 則

- 第一條 本所ハ新潟市學校町通一番町ニ設置シ新潟縣商品陳列所ト稱ス
- 第二條 本所ハ縣下商工業ノ改善發達ヲ圖ルヲ以テ目的トシ左ノ業務ヲ行フ
- 一、左記商品及參考品ノ陳列展覽
- 一、縣下商工業ノ參考上有益ト認ムヘキ内外國製產品又ハ原料

歳 出 總 計	本年度豫算高		前年度豫算高		増比	減較
	円	000	円	000		
第一款 作業費	1,500	000	2,000	000	1	500
第一項 作業費	1,500	000	2,000	000	1	500
第二款 資金編入	3,415	000	5,050	000	1	1,635
第一項 資金編入	3,415	000	5,050	000	1	1,635
第一目 元資編入	3,415	000	5,050	000	1	1,635
歳出經常部合計	4,915	000	7,050	000	1	2,135
歳出 總計	5,215	000	7,050	000	1	1,835

- 一、紹介ノ必要アリト認ムル縣下製産品又ハ原料
- 一、發明ニ關スル參考資料
- 一、意匠圖案ニ關スル參考資料
- 一、荷造運輸ニ關スル參考資料
- 一、其他ノ必要ナル參考資料
- 二、商品ニ關スル調査
- 三、商取引ニ關スル紹介
- 四、商品ノ試賣
- 五、商工業ニ關スル圖書其他刊行物ノ蒐集及閱覽
- 六、商工業ニ關スル報告案内等ノ發行
- 七、商品ニ關スル意匠圖案ノ指導並調製
- 八、商工業ニ關スル展覽會、講話會ノ開催
- 九、其ノ他縣下商品ノ改良並販路擴張ニ必要ナル施設

第二章 出品及寄贈

第三條 本所ニ出品若ハ寄贈セムトスル者ハ別記書式ノ目錄並説明書ヲ差出シ本所ノ承認

- ヲ受クヘシ
- 第四條 出品ハ賣品又ハ非賣品トス
- 第五條 左記ノ物品ハ出品若ハ寄贈スルコトヲ得ス
 - 一、危險ノ虞アリト認ムルモノ
 - 二、風俗壞亂ノ虞アリト認ムルモノ
 - 三、衛生ニ妨害アリト認ムルモノ
 - 四、他ノ物品ニ妨害アリト認ムルモノ
 - 五、陳列ニ不適當ナリト認ムルモノ
- 第六條 第三條ノ承認ヲ得タル者ハ現品ニ入記目錄ヲ添へ本所ニ搬入スヘシ
- 第七條 出品物ニハ每品番號、品名、數量、價格、產地及氏名ヲ記載シタル附札ヲ添付スヘシ
- 第八條 寄贈品若ハ出品物本所ニ到達シタルトキハ其ノ旨本人ニ通知ス
- 第九條 出品物ハ本所ノ都合ニ依リ陳列ヲ中止シ又ハ撤去交換ヲ爲サシムルコトアルヘシ
- 第十條 出品人ハ品物ノ交換又ハ返還ヲ請求スルコトヲ得
- 第十條 出品目錄及説明書記載事項ニ異動ヲ生シタルトキハ其ノ都度之ヲ本所ニ通知スヘシ

第十一條 出品物ノ陳列及裝飾ハ本所之ヲ行フ但シ本所ノ承認ヲ得テ自費ヲ以テ特別ノ陳列及裝飾ヲ施スコトヲ得

第十二條 出品物ノ荷造及運搬ニ要スル費用ハ出品人ノ負擔トス但シ必要ト認ムルトキハ本所之ヲ負擔スルコトアルヘシ

第十三條 出品物ノ運送中ニ於ケル損害ニ對シテハ本所其ノ責ニ任セス

第十四條 出品物ノ賣上代金ハ精算ノ上出品人ニ之ヲ交付ス

第十五條 出品物ハ本所ニ於テ相當ノ保護ヲ爲スヘシト雖水火盜難其ノ他避クヘカラサル事故ニ因リ生シタル損害ハ本所其ノ責ニ任セス

第三章 陳列品及圖書ノ貸與分與

第十六條 本所備付ノ陳列品及圖書ノ貸與若ハ分與ヲ望ム者ハ本所ニ願出ツヘシ

第十七條 前條貸與ノ許可ヲ受ケタル者ハ別記様式ノ借用證ヲ差出シ同時ニ本所指定ノ保證金ヲ納付スヘシ但シ其ノ必要ナシト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十八條 前條ノ貸與期間ハ三十日以内トス但シ期限内ト雖本所ノ都合ニ依リ之ヲ返還セシムルコトアルヘシ

第十九條 第十六條ノ分與品ハ本所指定ノ代金納入後之ヲ交付ス

第二十條 貸與品又ハ分與品ノ荷造及運搬ニ要スル費用ハ之ヲ受クル者ノ負擔トス

第二十一條 貸與品ヲ紛失、毀損又ハ汚損シタルトキハ本所指定ノ價格ヲ辨償セシム但シ其ノ必要ナシト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラス

第四章 調査及紹介

第二十二條 商品ニ關スル質疑、調査、研究及商取引ノ紹介又ハ商品ノ縣外若ハ海外試賣ヲ依頼セムトスル者ハ其ノ旨本所ニ申出ツヘシ

第二十三條 前條ノ場合ニ於テ特ニ經費ヲ要スルモノハ之ヲ徴收ス

第五章 圖按調製

第二十四條 本所ニ圖按ノ調製ヲ望ム者ハ左ノ事項ヲ記載シタル依頼書ヲ差出スヘシ

一、圖按ノ種類、色彩、大サ

二、圖按ヲ適用スヘキ物品ノ名稱、品質、色彩、形狀、大サ、用途、價格及需要地

三、圖按ニ記入ヲ要スヘキ文字、記號、紋章及其ノ他必要ナル事項

四、其ノ他調製上參考トナルヘキ事項

第二十五條 圖按ハ無料ニテ之ヲ交付ス但シ調製上必要ナル材料ヲ提出セシムルコトアル

ヘシ

第二十六條 圖按ハ特ニ必要アリト認ムルモノノ外同時ニ二種以上ヲ調製セス
第二十七條 圖按ノ調製上必要アリト認ムルトキハ之ヲ應用スヘキ物品ヲ提供セシムルコトアルヘシ

前項物品ノ荷造及運搬ニ要スル費用ハ依頼者ノ負擔トス

第二十八條 前條ノ物品ハ相當ノ保護ヲ爲スヘシト雖紛失、毀損等ニ對シテハ本所其ノ責ニ任セス

第六章 講話及巡回陳列
第二十九條 講話及巡回陳列ヲ欲スル者ハ其旨本所ニ申出ツヘシ

第三十條 前條ノ場合ニ要スル費用ハ請求者ノ負擔トス但シ時宜ニ依リ本所ニ於テ全部又ハ一部ヲ支辨スルコトアルヘシ

第三十一條 巡回陳列品ノ取扱ニ關シテハ第十七條及第二十一條ヲ準用ス

第七章 觀覽
第三十二條 本所陳列品ノ觀覽及圖書ノ閱覽ハ無料トス
第三十三條 觀覽者又ハ閱覽者ハ觀覽者心得若ハ閱覽者心得其ノ他ノ揭示ヲ遵守スヘシ

第三十四條 本所ノ觀覽時間左ノ如シ但シ本所ノ都合ニ依リ之ヲ伸縮シ若ハ一時觀覽ヲ停止スルコトアルヘシ

自一月四日 至四月三十日 午前九時ヨリ午後四時マテ

自五月一日 至九月三十日 午前八時ヨリ午後四時マテ

自十月一日 至十二月二十八日 午前九時ヨリ午後四時マテ

第三十五條 本所ノ觀覽休止日左ノ如シ但シ本所ノ都合ニ依リ臨時開所スルコトアルヘシ

自一月一日 至同 月 三日

紀元節
天長節
天長節祝日
毎月末日
自十二月二十九日 至同 月三十一日

第三十六條 本規程ハ公布ノ月日ヨリ之ヲ施行ス

樣式

出品目録

番 號	品 名	數 量	單 價	小 計	賣品又ハ非 賣品ノ區別	備 考
			円	円		
計						

右貴所規則ヲ遵守シ出品(寄贈)致度候間承認相成度候也

年 月 日
新潟縣商品陳列所長 氏 名 宛

住所職業

氏 名 宛

出品説明書

品名
賞名

借用證書

品名	數量	價	格
借用證書			
用 途	産 地 及 製 産 者	一 年 産 額	主 ナ ル 販 路
商 號 及 商 標	電 話 番 號	振 替 貯 金 口 座	支 店 又 ハ 出 張 所 所 在 地
工 場 及 職 工 數 並 工 場 所 在 地	營 業 滑 革	博 覽 會 共 進 會 等 ニ 於 ケ ル 受 賞	其 ノ 他 取 引 上 必 要 ナ ル 事 項
右 ノ 通 ニ 候 也	年 月 日	住 所 職 業	氏 名 宛

右參考トシテ本日ヨリ向フ何日間保證金(若干)ヲ提供シ借用致度候ニ付テハ期限内ト雖御示達次第何時ニテモ返納可致萬一亡失毀損致候場合ハ御指圖ニ基キ其ノ損害額ヲ賠償致スヘク候也

年月日

新潟縣商品陳列所長 氏

名宛

住所職業

氏

名

印

(二) 新潟縣商品陳列所職制

(大正十年五月六日) (縣令第三十九號) (大正十二年四月) (縣令第十六號改正)

第一條 本所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長
支所長
支所主事
主事
技師
主事補

技手

所長ハ主事又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ

支所長ハ主事、技師、又ハ主事補ヲ以テ之ニ充ツ

第二條 所長ハ知事ノ指揮監督ヲ受ケ所務ヲ統理ス

支所長ハ所長ノ命ヲ受ケ支所ノ事務ヲ掌理ス

所長又ハ支所長事故アルトキハ上席職員其ノ事務ヲ代理ス

第三條 主事ハ所長ノ命ヲ受ケ所務ヲ掌ル

技師ハ所長ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

主事補ハ上司ノ命ヲ承ケ庶務ニ従事ス

技手ハ上司ノ命ヲ承ケ技術ニ従事ス

第四條 本所ハ所務ノ必要ニ應シ商議員、技藝員、調査員、通信員及其ノ他ノ囑託員ヲ置ク

附則

第五條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(三) 商品陳列所長事務取扱規程

(大正三年七月二十四日) (訓令第十九號)

新潟縣商品陳列所長事務取扱規程左ノ通定ム

第一條 職員ノ進退賞罰ニ關スル事項ニ付テハ意見ヲ知事ニ内申スルコトヲ得

第二條 職員ノ管外出張ハ知事ノ指揮ヲ受ケタル後命令スヘシ

前項ニ依リ出張ヲ命ジタル者ノ復命書ハ歸着後十日以内ニ調査ヲ了シ知事ニ提出スヘシ

第三條 毎年度ノ事業ハ之レヲ豫定シ年度開始一ヶ月前知事ニ報告スヘシ

第四條 新潟縣商品陳列所長ハ毎月左ノ事項ヲ調査シ翌月十日限り知事ニ報告スヘシ

一、陳列品ニ關スル事項

イ、參考品收受點數

購 入 品

寄 贈 品

委 託 品

販 賣 品

收 受 點 數

販 賣 點 數

本 月 分

本 年 度 累 計

販 賣 價 格

貸 與 及 分 與 點 數

分 與

二、調査及通信ニ關スル事項

調 査 件 數

通 商 紹 介 件 數

通 信 件 數 (發 信)

三、來觀者ニ關スル事項

來 觀 人 員

來觀者ニ對シ説明ヲナシタル件數

四、圖按調製ニ關スル事項

調製依頼點數

作 製 點 數

五、其他ノ事項

巡、回陳列 參考品ノ回覽 出張講話
陳列換集 會 主ナル來觀者

其他必要ナル事項

- 第五條 左ノ事項ハ專決處分スルコトヲ得但シ第二號中任地ヲ離レテ縣外ニ旅行スルトキ
- 第四號第五號及第六號中常勤者ニ關スルモノハ處分後直ニ知事ニ報告シ所長ノ第二號中任地ヲ離レ又ハ第三號ニ該當スルトキハ出發前知事ニ届出ヘシ
- 一、職員ノ事務分掌ニ關スルコト
- 二、職員ノ缺勤、怠引、任地ヲ離レントスル場合ニ於ケル願、届竝ニ除服ニ關スルコト
- 三、職員ノ管内出張ニ關スルコト
- 四、處務規程ノ制定、改廢ニ關スルコト
- 五、別ニ規程アルモノ、外生産物、製造物及所得處分ニ關スルコト
- 六、雜給ヲ以テ支辨スヘキモノ、採用罷免ニ關スルコト
- 七、器具機械ノ貸附ニ關スルコト
- 八、其他以上各號ニ準スヘキ輕易ナル事項
- 九、出品物ノ受理及返送ニ關スルコト

- 十、參考品ノ分與ニ關スルコト
- 十一、參考品及圖書貸與保證金ノ出納保管ニ關スルコト
- 十二、販賣品賣上代金ノ取扱ニ關スルコト
- 十三、本館貸與及使用料金ノ決定ニ關スルコト

(四) 新潟縣商品陳列所會場貸與規程 (大正十年五月十三日 告示第三百四十三號)

- 第一條 新潟縣商品陳列所本館各室ハ實業、教育、慈善其ノ他公益ニ關スル集會又ハ事業ニ限リ之ヲ貸與ス但シ都合ニ依リ貸與ヲ取消シ又ハ貸與セザルコトアルヘシ
- 第二條 貸與ヲ請ハントスル者ハ左記事項ヲ記載シタル申込書ヲ所長ニ差出シ許可ヲ受クヘシ
- 一、使用ノ日時
- 二、使用會場名
- 三、使用ノ目的及方法
- 四、入場豫定人員
- 五、貸與ヲ請ハムトスル器具及其ノ員數

六、責任者ノ職業及住所氏名

第三條 貸與スヘキ時間ハ開所時ヨリ午後十時迄トス但シ時間外ニ使用セムトスル者ハ其ノ事由ヲ申出テ所長ノ承認ヲ受クヘシ

第四條 本館備付ノ器具ハ無料ヲ以テ之ヲ貸與ス但シ點燈ニ要スル費用ハ借受者ノ負担トス

第五條 借受者ハ左ノ各號ヲ遵守スヘシ

一、使用許可ヲ得サル室ニ立入ルヘカラス

二、泥靴又ハ下駄履キノ儘各室ニ出入スヘカラス

三、唾壺以外ニ痰唾ヲ吐キ又ハ床上ニ煙草吸殻ヲ棄ツヘカラス

四、鋸、釘、糊塗其他建物ニ汚損又ハ毀損ヲ生スヘキ虞アル場合ニ於テハ其旨所長ニ申出テ指揮ヲ受クヘシ

五、電燈以外ノ燈火ヲ用ウルヘカラス但シ止ムヲ得サル事由アルトキハ所長ノ承認ヲ受クヘシ

六、使用後ノ各室ハ借受者之ヲ清掃スヘシ

七、貸與器具ハ使用後所長指定ノ場所ニ整頓シ置クヘシ

第六條 會場備付品若クハ特ニ貸與シタル物件ヲ汚損、毀損又ハ紛失シタルトキハ借受者ハ所長ノ指定ニ從ヒ之ヲ賠償スヘシ

第七條 會場使用中ト雖都合ニ依リ又ハ公安ヲ害スル虞アリト認ムル場合ハ其ノ使用中止又ハ停止スルコトアルヘシ

第八條 前條ノ場合ニ於テ借受者ノ受ケタル損害ハ其ノ責任ニ任セス

附 則

第九條 本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(五) 新潟縣商品陳列所使用料徴收規程

(大正十年五月十三日 縣令第四十一號)

第一條 新潟縣商品陳列所會場貸與規程第二條ニ依リ使用許可ヲ受ケタル者ハ使用料ヲ納付スヘシ

第二條 使用料ハ左ノ區別ニ依リ知事之ヲ定ム但シ場合ニヨリ減免スルコトアルヘシ

階 上 一日 金五圓以上

階 下 一日 金參圓以上

第三條 既納ノ使用料ハ事由ノ何タルヲ問ハス之ヲ還付セス但シ本所ノ都合ニ依リ使用ノ

許可ヲ取消シタル場合ハ此限ニ在ラス
附 則

第四條 本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第五 職員

現在職員左ノ如シ

所長	新潟縣技師 地方商工技師	長谷川 銜之允
調査係	地方商工主事	野本 正治
陳列係	商工主事補	若槻 覺知
會計係	同	阿部 稻城
庶務係	同	神戸 八郎
圖案係	商工技手 <small>(兼商工課)</small>	金澤 秀雄
同	同 <small>(同)</small>	加藤 賢
村上支所長	商工主事補 <small>(岩船郡書記兼務)</small>	解良 光藏

第六 事務功程

(一) 陳列品ニ關スル事項

本所ノ陳列品ハ參考品及試賣品ノ二種ニ區別シ廣ク本縣物産ヲ説明紹介スルハ勿論之レニ對スル競争品及參考上有益ナル内外國製產品又ハ原料ヲ蒐集シ比較對照セシメ以テ地方産業ノ改善發達ニ資センコトヲ期セリ其成績ヲ舉レバ左ノ如シ

一、參考品ノ現在

(大正十四年末)

村上支所勤務	同	東久松
本所守衛	二	名
同看守人	九	名
同給仕	一	名
同小使	二	名
村上支所看守人	二	名

二、參考品ノ購入

(大正十四年中)

種類	數量	價額	主ナル產地
林産物	一五五	六九六	新潟、足利、所澤、静岡、尾州、遠州、能登、青梅、久留米、英國、端西、大坂、埼玉、東京、京都、名古屋、新潟、支那、獨乙、英國、米國、大阪、名古屋、石川、德島、新瀉、弘前、別府、名古屋、京都、大阪、東京、熊本、群馬、滋賀、長野、富山
漆器	二九	一一三	滋賀、大阪、名古屋、新瀉
木竹製器	一〇一	一四三	滋賀、大阪、名古屋、新瀉
陶磁器	一〇一	一四三	滋賀、大阪、名古屋、新瀉
發明品	一〇一	一四三	滋賀、大阪、名古屋、新瀉
雜工品	六三	五二八	大阪、東京、京都、山口、島根、長野
合計	六六三	一、五二七	

種類	數量	價額
購入品	一三	七九五
寄贈品	一〇	七三三
委託品	一	二五二
合計	二四	一、七六〇

三九、〇七七
四九一

三、參考品ノ借入

(大正十四年中)

種類	數量	價額	借入先
美術工藝ニ關スル圖書	四三	一六二	京都、大阪、名古屋、新潟
商工業其他ニ關スル圖書	六一	七三六	東京、大阪、京都、小樽
合計	六六三	一、五二七	
人絹織物標本	三八	一〇〇	外務省通商局
絹織物小切見本	一六	一〇〇	外務省通商局
百貨店カタロー	四	一〇〇	外務省通商局
エリノイド材料見本帳	一	一〇〇	外務省通商局
英織物意匠見本	一五	一〇〇	外務省通商局
毛織物化セル綿布見本	二	一〇〇	外務省通商局
綿織物意匠見本	一八	一〇〇	外務省通商局
全國紡績糸織物	四二	一〇〇	外務省通商局
懸賞募集當選品	二	一〇〇	外務省通商局
雜貨店カタロー	二	一〇〇	外務省通商局

四、参考品ノ出品

種類	数量	價額	出品者
貴金屬店、雜貨店型錄	二	一	同
綿織物、意匠見本	一八	一	同
均一價格商集	五四六	一四九七七〇	大阪府立商品陳列所
合計	七〇四	六九〇八七〇	
人造絹糸及	二九	一四	東京市日本橋區
紙製カッブ	二	一	横山町外川邊
賣藥、同原料品、製丸機	二二	三九六八〇〇	二市八川三
フアンシイ	三	一	越前郡角田濱村
麻真田見本	三九	二七五六	見附町
五十嵐式萬石	二	四〇〇〇	小千谷町
和紙見本	一三	四七三〇	中蒲原郡
眞鍮看板其他	五	二七〇〇〇	茨曾根村茨曾根
			松山市
			新潟市東堀前五
			山岸字吉
			愛媛縣紙同業組合
			五十嵐謹獨
			新潟縣麻真田同業組合
			新潟縣染織試驗場
			關口龜藏
			小西商會
			西田嘉兵衛

(大正十四年中)

五、参考品ノ貸與

種類	数量	價額	貸與所
酸性白土	三	一	北蒲原郡
團扇	五	一	川東村小戸
曲木椅子	二	五七五〇	丸龜市役所
食料品包装皮	一五	一	山本曲木製作所
竹製ナイフ、フォーク	一五	一	人造竹皮株式會社
阿波縮	一	二六五〇	大分縣商品陳列所
サンエウ輕便電話機	一	三〇〇〇	德島縣商品陳列所
大正十四年検査標準米	二〇	一	太田豐實
鑄物	一四七	二三四三八〇	新潟縣穀物検査所
木製洋家具	四四	九九〇八〇〇	埼玉縣商品陳列所
合計	三五八	一、七三四八六六	合資會社近江屋商店

(大正十四年中)

營業者ノ参考ニ資センガ爲メ参考品ヲ貸與セシコト左ノ如シ

貨種	與件	價點	種數	類數	額數
十四件	〔染織物、金屬製品、漆器、陶磁器、木製品、發明品、雜工作品、玩具、圖案參考圖書〕	六百三點	十四	十四	一千四百四十四圓七十四錢

六、參考品ノ回覽

(大正十四年中)

參考品ノ活用ヲ遺憾無カラシメムガ爲メ流行變遷ノ急激ナルモノ又ハ特ニ注意ヲ要スベキモノハ購入後直ニ當業者ニ送付シテ回覽ニ供シ以テ其利用ノ機ヲ失ハザラシメムコトニ努メタリ其成績左ノ如シ

回覽	價點	種數	類數	額數
四十回	二千七百七十六點	四百	四百	三千五百四十圓六十五錢
〔新潟市、長岡市、小千谷町、十日町、六日町、見附町、榑尾町、加茂町、龜田町、小須戸町、白根町、三條町、五泉町、村松町、村上町、燕町、深根町〕				

七、參考品ノ巡回陳列

(大正十四年中)

參考品ノ効果ヲ普及セシメムガ爲メ左ノ各地ニ巡回陳列ヲ行ヒタリ

月日	種類	點數	價額	巡回地
二月自二十四日至二十七日	英、佛、獨、奧支那及內國產並ニ南洋諸島蒐集ノ金屬製品、カタログ	二〇〇	四八九五九〇	燕町 役場
四月自十六日至二十七日	麻織物	一七	一七八三〇〇	小千谷町 新潟縣麻織物試驗場
四月自二十五日至二十七日	金屬製品、漆器、木竹製品、陶磁器	七六	二三九七五五	長岡市 長岡商品陳列所
五月自十八日至二十七日	木工品、木製玩具	三八	二三五〇〇	村上町 村上支所
五月自十三日至二十七日	上海市場蒐集英、獨、米、支那及內國產金屬製品並ニ內國產染織物、木竹製品	八七	一三四五二〇	長岡市 長岡商品陳列所
六月五日	木工品	六	二〇三〇〇〇	新潟市 新潟商業會議所
六月七日	地方土產品、木製玩具、雜工作品	五五	三〇三七五	佐渡郡金澤村 佐渡みやげ研究會
十一月自十四日至十六日	木竹製品、陶磁器、雜工作品、土產品ノ容器	九五	五八三五〇	中頸城郡新井町 新井農商學校
十一月二十八日	外國製玩具、內國製玩具、雜工作品、土產品ノ容器	一二七	八四八七六	高田市 役所
十二月自四日至六日	染織物、漆器、木竹製品、圖案及右應用作品	七六	一	長岡市 長岡商品陳列所

以上大正十四年中ニ於ケル試賣高ヲ見レハ前年ニ比シ點數六千二百六十一點價額四千三百八十三圓十三錢ノ増加ヲ示セリ而シテ其主ナル試賣品ヲ舉レハ漆器首位ヲ占メ四千四百四十一點此價額一萬三百三十三圓五十三錢ニシテ之ニ次クモノハ金屬製品八千四百二十八點八千五百九十九圓六十九錢、木竹製品一千九百二十八點六千五百五十二圓五十五錢等ナリトス

九、試賣高累年比較表

年次	開館日數	試賣點數	試賣價額	點數		價額	
				日數	平均	日數	平均
三十五年	一七五	九、四三九	四、四三六、七〇〇	五四	一五、二九五	一八、三三七	四六、八五〇
三十四年	三四三	一三、五五三	五、三四八、五四九	四〇	一五、五九三	一八、三三七	四六、八五〇
三十三年	三四三	一三、一一二	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
三十二年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
三十一年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
三十年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十九年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十八年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十七年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十六年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十五年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十四年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十三年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十二年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十一年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二十年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十九年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十八年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十七年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十六年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十五年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十四年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十三年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十二年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十一年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
十年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
九年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
八年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
七年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
六年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
五年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
四年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
三年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
二年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
正元	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇
大正十四年	三四三	一三、七六九	四、四三九、一〇八	三八	一三、九八〇	一八、三三七	四六、八五〇

年次	開館日數	試賣點數	試賣價額	點數	價額
三十九年	三五八	二二、六六五	七、二四五、〇九二	六六	一〇、二三八
三十八年	三五九	二二、二五六	八、三四〇、七九二	六八	一〇、二三八
三十七年	三六二	三六、四八七	一一、九六一、五四三	一〇一	一三、二五三
三十六年	三六二	三五、七六九	一一、八〇九、五二〇	九九	一三、二五三
三十五年	三六二	三七、四二四	一二、一五九、四三七	一〇三	一三、二五三
三十四年	三六二	四〇、五〇二	一三、四一一、二三〇	一一二	一三、二五三
三十三年	三六二	四〇、六四九	一四、四八四、九四五	一一三	一三、二五三
三十二年	三六二	四二、八四〇	一四、一五〇、一五〇	一一八	一三、二五三
三十一年	三六二	三六、六六三	一一、七八二、九五〇	一〇二	一三、二五三
三十年	三六二	三八、五〇四	一三、二五五、八二五	一〇七	一三、二五三
二十九年	三六〇	四三、三五八	一八、八五四、一五	一一〇	一三、二五三
二十八年	三六〇	五一、六四八	二六、八八二、五一〇	一四七	一三、二五三
二十七年	三六一	五七、四七九	三五、一八三、三五〇	一五八	一三、二五三
二十六年	三五八	六八、〇四四	五三、五一八、二二〇	一九〇	一三、二五三
二十五年	三五九	六二、〇九一	六五、五四三、五九〇	一七三	一三、二五三
二十四年	三四七	五五、三五八	五二、六三七、三〇〇	一五七	一三、二五三
二十三年	三四七	四九、三七七	四八、四三〇、一四〇	一四二	一三、二五三
二十二年	三四六	四三、四六六	四四、七八〇、六四〇	一二六	一三、二五三
二十一年	三四七	二八、四〇五	三六、一五五、一四〇	一一五	一三、二五三
二十年	三四七	三六、六六六	四〇、一九三、二七〇	一〇〇	一三、二五三

10. 諸陳列會

一、公立商品陳列所聯合巡回陳列會
 第九回全國公立陳列所聯合商品陳列大會附帶事業タル所員協議會ノ決議ニ基キ本所首唱ヲ以テ左記日程ニヨリ金屬製品ノ聯合巡回陳列會ヲ開催シ相互物産ノ紹介竝ニ參考ニ資セリ

參加陳列所	開期	日數
新潟縣 陳列所	自三月二十二日 至三月二十八日	七 日
石川縣 陳列所	自四月二十三日 至四月二十九日	同 日
福井縣 陳列所	自五月八日 至五月十四日	同 日
高岡市 陳列所	自五月二十七日 至六月二日	同 日
愛知縣 陳列所	自六月十五日 至六月二十一日	同 日
岡崎市 陳列所	自六月三十日 至七月六日	同 日
玉川縣 陳列所	自七月十七日 至七月二十三日	同 日
福島縣 陳列所	自八月二日 至八月八日	同 日
岩手縣 陳列所	自八月十八日 至八月二十四日	同 日

本所ニ於ケル出品及賣上成績左ノ如シ

參加陳列所	出品		賣上	
	點數	金額	點數	金額
新潟縣 陳列所	一、六五三	二、二二〇	一〇	五七六
石川縣 陳列所	一一一	一、八二一	四	二〇
福井縣 陳列所	一五九	一、二四四	一一	四七
高岡市 陳列所	五三	六六四	三	一七
愛知縣 陳列所	八〇〇	二一八	三〇	八〇
岡崎市 陳列所	七四	二三〇	一一	八五
玉川縣 陳列所	一五七	四四七	七九	七五
福島縣 陳列所	七八	一七七	二二	七五
岩手縣 陳列所	五四	四三六	二二	一〇〇
計	三、一四九	六、三四〇	一六二	二〇六

尙本所ハ出品物ノ需要狀況及本縣產トノ比較優劣等ニ就キ本縣當業者ノ批評ヲ綜合シ之ヲ各參加陳列所ニ報告セリ

一、肉筆ポスター展覽會

五月九日ヨリ十三日ニ至ル五日間東京カルピス製造株式會社カ獨逸ニ於テ募集セシ宣

傳用肉筆ポスターノ中、優秀ナルモノ約六百點ヲ本所本館樓上ニ陳列シ一般觀覽ニ供セリ尙特ニ秀逸ナルモノヲ懸賞投票ニヨリ募集シ以テ參考ニ資シタリ

一、國産品愛用巡回展覽會

優良國産品ノ普及、輸入抑制、輸出振興ヲ計ランカ爲メ商工省、文部省後援日本産業協會及本所共同主催ヲ以テ本所參考館ニ於テ六月十三日ヨリ十六日ニ至ル四日間國産優良商品ニ解説ヲ附シテ一般ノ觀覽ニ供セリ

尙産業ニ關スル知識啓發ノ爲メ産業講演會並ニ産業ニ關スル活動寫眞映寫會ヲ開催ス講演會講師ハ左ノ三名ニシテ其講演ハ印刷シテ汎ク配布セリ

一、所謂「産業立國」ニ就テ

貴族院議員 男爵 東郷 安閣下

一、我邦經濟ノ危機ト消費經濟

法政大學教授 木村 增太郎氏

一、農業藥劑ニ就テ

東京旭電化工業株式會社 農業藥品製造所技師 小畑 克男氏

一、新潟縣物産陳列會

本所ハ新潟縣物産振興會並ニ新潟縣染織組合聯合會ト共催シ本縣物産ノ紹介宣傳並ニ販路擴張ヲ圖ルノ目的ヲ以テ大阪、名古屋、東京ノ三大都市ニ於テ新潟縣物産陳列會ヲ開催セリ
其概況左ノ如シ

イ、名稱、會場及開期

名	稱	會	場	開	期	期	間
新潟縣	染織物産宣傳大會	大阪	市三越吳服店	自五月	二十五日	十	日間
新潟縣	物産陳列會	名古屋	市松坂屋吳服店	自六月	七日日	七	日間
新潟縣	物産陳列會	東京	市銀座 松坂屋吳服店 東京市上野廣小路	自六月	十六日日	七	日間

ロ、出品物種類及成績

出品物種類ハ染織物、金屬製品、漆器、木竹製品、陶磁器、食料品等ニシテ其ノ出品及賣上成績左ノ如シ

開催市	人数		品額		賣上	
	出	入	金	點	金	額
大阪市	三	七	七、三九二	一〇、四〇八	五、二二九	四、三三七
名古屋市	二	七	七、六四五	一一、〇一五	六、四九〇	六、〇二六
東京市	五	一〇	一〇、八二九	一九、三九二	四、六四九	五、三三八
計	三三	二五	二五、七六六	四〇、八二七	二六、五八六	一五、五八二

但シ右ハ各開催店買取ニ係ル染織物及特種物産數種ヲ除キタル數字ニシテ其ノ買取高合計約十七萬八千圓ナリトス

一、全國みやげ展覽會

全國各地特産ノ名物、土産品ヲ蒐集陳列シ一般ニ紹介宣傳スルト共ニ其ノ改善研究ニ資スルノ目的ヲ以テ九月二十日ヨリ二十九日迄十日間本所主催ヲ以テ開催セリ其ノ概況左ノ如シ

イ、出品府縣

朝鮮 北海道 三府三十縣ニシテ即チ左ノ如シ
 新潟縣 石川縣 愛知縣 宮城縣

福島縣	高知縣	香川縣	埼玉縣
群馬縣	愛媛縣	德島縣	栃木縣
長野縣	和歌山縣	福井縣	富山縣
熊本縣	岐阜縣	岡山縣	大阪府
大分縣	廣島縣	山口縣	京都府
福岡縣	島根縣	滋賀縣	北海道
佐賀縣	三重縣	兵庫縣	朝鮮
長崎縣	靜岡縣	東京府	

ロ、出品物種類及成績

出品物ノ種類ハ食料品(菓子、飴、飲料、調味料、罐詰、水産物、乾物) 玩具類、裝身具類、家具類等ニシテ其出品及賣上成績左ノ如シ

人出	品賣上
數	點
一五八	八、二三〇
一五、七四五	三、三五九
九、七七七	八三
六六	

尙參考品トシテ大阪府立商品陳列所蒐集ニ係ル米國産均一價格品數百點ノ貸與ヲ受ケ

之ヲ陳列シテ比較對照シ一般ノ注目ヲ惹ケリ、又開期中出品物ニ就キ一般觀覽者ノ嗜好ヲ調査シ以テ土產品改良ノ參考ニ資スル爲メみやげ懸賞投票ヲ募集セリ
 尙又本所閉會後村上支所ニ廻送シ十月八日ヨリ十日迄三日間同展覽會ヲ開催セリ同所ニ於ケル賣上成績左ノ如シ

賣上點數 一、一〇〇點
 賣上價額 四八〇・七九

一、圖案資料展覽會

圖案ニ關スル一般智識普及ノ爲メ本所竝ニ縣商工課圖案部共催ノ下十一月二十六日ヨリ二十八日迄三日間本所本館樓上ニ於テ開催シ一般ノ觀覽ニ供セリ、陳列品ノ種類左ノ如シ

- イ、圖案ニ關スル參考書
- ロ、現代流行ノ圖案
- ハ、圖案ト其作品トノ對照
- ニ、圖案調製ニ要スル材料器具
- ホ、圖案ノ描キ方

尙陳列品ニ就キ案内説明ヲナスノ外、圖案描法ニ就キ實演ヲナシ以テ實際的指導ニ當レリ

二、陳列品ノ案内説明

本所觀覽者中貴賓、團體若クハ特ニ希望者ニ對シ案内説明ヲナシ或ハ休憩所ヲ設ケ相當ノ待遇ヲナシタルコト四十六件ナリ

三、圖書類ノ寄贈

大正十四年中本所へ寄贈ヲ受ケタル圖書、新聞、雜誌、カタログ等ハ左ノ如クニシテ一般來觀者ノ閱讀ニ供セリ茲ニ掲ゲテ其厚意ヲ深謝ス

圖書名	冊數	寄贈者名
貿易通報	每冊	商工省商務局
內外商工時報	每冊	同
商工省第十一回工藝展覽會圖錄	一冊	同
卸賣物價統計月報	每冊	同
賃銀統計月報	每冊	同
日刊海外商報	每冊	同
實用新案公報	每冊	特務省通商局

高岡市商品陳列所年報	富山市商品陳列所報	愛知商工	勤業	大阪之工藝	富山縣工業會報	新規	橫濱商工彙報	吳市商工人名錄	神奈川縣商工時報	第十回名古屋市勸業要覽	業務成績	第二回産業功勞者彰績錄	東宮殿下萬國博覽會參加五十年記念博覽會誌	御成婚奉祝萬國博覽會參加五十年記念博覽會誌	大阪博覽會誌	博覽會時報	長野商業會議所報	長野商工案内	長野の實業	
冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	
高岡市商品陳列所	富山市商品陳列所	愛知縣勸業協會	名古屋勸業協會	大阪府工藝協會	富山縣工業協會	大坂發明明工協會	橫濱市商工協會	吳市役所	神奈川縣役所	名古屋市役所	日本産業協會	同	同	同	同	同	同	同	同	同

栃木商業會議所報	高知商業會議所報	哈爾濱日本商業會議所時報	小樽港出入貨物統計	岐阜商業會	京都高等工藝學校一覽表	關西時報	罐詰時報	肥前陶報	長野縣菓子協會報	森永製菓株式會社	吉備足袋新聞	東京荒物雜貨商報	セメント界彙報	福井商店文具時報	塗料顏料	靜岡漆器同業組合月報	荒川商報
冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊
栃木商業會議所	高知商業會議所	哈爾濱日本商業會議所	小樽商業會議所	岐阜商業會議所	京都高等工藝學校	關西時報社	罐詰時報社	肥前陶報社	長野縣菓子協會	森永製菓株式會社	吉備足袋新聞社	東京荒物雜貨商報社	日本セメント同業會	大阪福井商店	塗料顏料社	靜岡漆器同業組合	荒川儀三郎商店

紙製カップノ販路ニ付キ
 湯たんぼ取扱業者
 特産品及土産品
 蒲原粘土取扱業者
 全国主要染織物生産高
 洋家具類販賣者
 全国金屬製品産額
 全国麻真田生産及輸出状況
 醬油醸造高ニ付キ
 筆筒生産及取扱業者
 斑紫銅器ニ付キ
 本縣ニ於ケル漢藥ノ産地名稱
 清涼飲料商ニ付キ
 家具裝飾ニ付キ
 捕獸器商ニ付キ

本縣漆器生産額
 新潟港輸出入品ニ付キ
 全国土産品製造元
 精米機ニ付キ
 建築材料壁紙ニ付キ
 密蜂飼養者
 元結、水引ノ生産及販路ニ付キ
 佛壇金具彫刻ニ付キ
 本縣金屬製品ニ付キ
 動物玩具商
 疊縁用布及用紙ニ付キ
 梅干製造法
 陶磁器生産状況
 旅館及料理店
 生菓子製造業者

二、商工業ニ關スル講話

所長及職員ノ商工業ニ關シ講話ヲナシタル事五回即チ左ノ如シ

新 潟 市

三 回

北蒲原郡新發田町

一 回

中頸城郡新井町

一 回

三、質疑應答

件數 五〇件

種類 染織物、漆器、金屬製品、陶器、木竹製品、籐製品、疊製造、建具類、

木炭製造、手紐ブレード、履物、傘製造

本縣産業狀況一般、特許、商標、實用新案出願手續、本所事務等

四、取引紹介

陳列ニヨリ來觀者ニ本縣物産ノ紹介宣傳ヲナスノ外特ニ縣外ヨリノ依頼ニヨリ本縣當業者ノ紹介、取引ノ斡旋ヲナシタルコト百七十件ニシテ其ノ主ナルモノヲ舉グレバ左ノ如シ

主ナル取引紹介事項

依頼者ノ府縣別

漆器業者	福岡縣、大阪府、神奈川縣、北海道、東京府、岡山縣、福井縣、山形縣、宮城縣、奈良縣、佐賀縣、宮崎縣、大連、山口縣、靜岡縣、鳥取縣、香川縣
菓子製造業者	東京府、大阪府、石川縣、三重縣、岡山縣、北海道、佐賀縣、愛知縣
漬物製造業者	東京府、北海道、神奈川縣、福井縣、佐賀縣、大阪府、愛知縣
金物業者	愛知縣、東京府、佐賀縣、大阪府、北海道、岩手縣、石川縣、富山縣、福井縣、埼玉縣、愛媛縣、岡山縣、鳥取縣、宮崎縣、靜岡縣、福島縣、秋田縣
染織物業者	東京府、佐賀縣、愛知縣、大阪府、宮城縣、岡山縣、福島縣、大分縣、北海道、宮崎縣
木製玩具業者	靜岡縣、廣島縣、山形縣、秋田縣、德島縣、長野縣
陶磁器製造業者	東京府、愛知縣、大阪府、佐賀縣、山形縣
木工品製造業者	大阪府、愛知縣、東京府、山形縣、長野縣、栃木縣、宮城縣、秋田縣
竹細工製造業者	東京府、愛知縣、大阪府、佐賀縣、山形縣、北海道、岡山縣、長崎縣、宮崎縣
食料品製造業者	佐賀縣、東京府、愛知縣、大阪府、北海道、石川縣、三重縣
銅器製造業者	東京府、山口縣、大分縣、大阪府、愛知縣、北海道、京都府、福島縣
桐箆筒製造業者	秋田縣、富山縣、大阪府、東京府、愛知縣、北海道

白玉粉製造業者 東京府、大阪府、愛知縣、佐賀縣
 佛壇製造業者 北海道、長野縣、秋田縣、山形縣、東京府
 洗濯板販賣業者 秋田縣、長野縣
 洋食器製造業者 北海道、東京府、大阪府
 籐細工製造業者 宮城縣、北海道
 バテンレース製造業者 北海道、長崎縣
 割箸製造業者 長崎縣
 無花果鐘詰製造業者 長野縣
 麻スリツバ製造業者 佐賀縣
 履物販賣業者 東京府、佐賀縣
 荒物雜貨商 北海道
 煙管製造業者 大阪府
 杞柳製品製造業者 愛知縣

五、縣外出品

縣外各地ニ縣物產ヲ紹介シ其嗜好ヲ調査セムガ爲メ他府縣陳列所又ハ諸展覽會等ニ出品

セリ

大正十四年中ニ於ケル成績左ノ如シ

一、縣外陳列所出品

出品先	種類	出品點數	出品價額	賣上點數	賣上價額
大分縣商品陳列所	染織物、漆器	一七	七二	三七	二七
廣島縣商品陳列所	玩具	三	四〇	三	四〇
鳥取縣商品陳列所	染織物、漆器、金屬製品	二六	九〇	七	九
香川縣商品陳列所	漆器	五	一八	五	一八
德島縣商品陳列所	玩具	二	三〇	二	三〇
福島縣商品陳列所	染織物、金屬製品	一、三五	一、八四	二八	二四
山口縣商品陳列所	漆器	二	四	二	四
石川縣商品陳列所	金屬製品	一、二七	一、九六	五	五
福井縣商品陳列所	金屬製品	一、二六	一、九〇	三	三
埼玉縣商品陳列所	金屬製品	一、〇〇	一、八八	二	二
静岡市商品陳列所	菓子、漆器	九	八	九	八
高岡市商品陳列所	金屬製品	一、〇七	一、八二	三	三
長崎市商品陳列所	パテン、割箸	三	三	三	三

一、大連勸業博覽會出品

種 類	出品點數	出品價額	賣上點數	賣上金額
岩手縣商工館		一、七、一一	二、一、〇、五、二	三、二
宮崎縣物産陳列場		二、九	八、七、五	一九、〇、五
長野縣商品陳列館		六	九、三	一九、〇、五
小樽支所		三	八、三、五	一、九、三、〇
計 一七ヶ所		七、三、七	二、一、九、五、四	五、五
				八、八、〇

一、第十回全國公立陳列所聯合特產品陳列大會出品
 十月十日ヨリ二十九日迄二十日間佐賀縣商品陳列所ニ於テ開催ノ第十回全國公立陳列所聯合特產品陳列大會ニ本所贊同シ本縣物産ノ紹介竝ニ販路擴張ニ努メタリ尙ホ開期中同會附帶事業トシテ陳列所員協議會及取引懇談會アリ長谷川本所長及新潟漆器同業組合長仁木茂平氏出席ス
 今出品及賣上成績ヲ示セバ左ノ如シ

種 類	出品點數	出品價額	賣上點數	賣上金額
漆 器	六	五、二、〇〇	二	八、〇〇

一、主ナル來所者
 (三) 庶務ニ關スル事項

出 品 種 類	出 品 點 數	出 品 價 額	賣 上 點 數	賣 上 金 額
染織物、金屬製品、漆器、木竹製品、食料品、其他	一、八、三	一、八、四、一、三	六、六	七、一、三

一 月	二 月
日本絹業博覽會理事兼事務係長神戸市商工課長 同會理事事務副係長兵庫縣產業技師 長 野 縣 知 事 大阪府西成郡視學 大阪府立工藝學校長 大阪府西成郡視學	宮城縣內務部長 大阪丸紅商店長 大阪三越吳服店
岡野重三郎氏 赤澤榮補氏 梅谷光貞氏 土屋安彦氏 永井久胤氏 外小學校長一行九名	時永浦三氏 水木兵太郎氏 杉山仙吉氏

大 阪 丸 紅 商 店
 東 京 控 訴 院 長
 兵 庫 縣 產 業 技 師
 奈 良 縣 高 等 警 察 課 長 兼 刑 事 課 長
 三 月 內 務 事 務 官
 子 爵
 神 戶 都 市 研 究 部 長 工 學 博 士
 沖 繩 縣 技 師
 四 月 松 坂 屋 吳 服 店
 大 連 新 瀋 縣 物 產 紹 介 所
 五 月 東 京 カ ル ビ ス 製 造 株 式 會 社 員
 東 京 商 店 界 主 幹
 六 月 鶴 岡 市 菓 子 商 組 合 長
 全 國 視 學 官 會 議 視 察 團 一 行 三 十 八 名
 日 本 產 業 協 會
 矢 守 次 太 郎 氏
 和 仁 眞 吉 氏 一 行 三 名
 吉 田 多 郎 外 一 名
 岡 本 五 郎 氏
 宇 野 慎 三 氏
 後 藤 新 平 閣 下
 森 垣 龜 一 郎 氏
 齋 藤 眞 治 氏
 若 山 忠 太 郎 氏
 佐 藤 豐 氏
 小 島 自 助 氏
 清 水 正 巳 氏
 佐 藤 甚 齋 門 氏 一 行 十 八 名
 田 代 衛 氏

同 貴 族 院 議 員 男 爵
 法 政 大 學 教 授 日 本 產 業 協 會 囑 託
 東 京 旭 電 化 研 究 所
 日 本 產 業 協 會 囑 託
 八 月 長 野 市 長 野 工 藝 組 合 理 事
 小 樽 市 新 瀋 縣 物 產 館 理 事 長
 大 牟 田 市 會 副 議 長、共 進 會 常 務 委 員
 橫 濱 市 新 瀋 縣 人 會 親 睦 會 幹 事
 第 二 師 團 經 理 部 長 陸 軍 一 等 主 計 正
 第 二 師 團 軍 醫 部 長 陸 軍 一 等 軍 醫 正
 滋 賀 縣 商 品 陳 列 所 長
 愛 知 縣 織 物 同 業 組 合 長
 愛 知 縣 縣 商 工 技 師
 九 月 橫 濱 漆 器 商 組 合 長
 別 所 直 諒 氏
 東 郷 安 閣 下
 木 村 增 太 郎 氏
 小 畑 克 男 氏
 山 中 省 二 氏
 齋 藤 太 吉 郎 氏
 板 谷 順 助 氏
 大 道 常 吉 氏 外 二 名
 安 藤 四 郎 三 氏 一 行 九 名
 淀 川 俊 太 郎 氏 外 三 名
 一 木 儀 氏 外 三 名
 森 井 利 喜 氏
 加 藤 豐 太 郎 氏
 淺 井 鶴 一 氏
 吉 川 貞 次 郎 氏

石川縣商品陳列所理事金澤市商工協會理事
 金澤市產業課長
 商工省商工技師兼文部省督學官
 桐生市足利銀行桐生支店長
 商工省商工書記官
 商工省工業課長商工技師
 東京市南米事情研究会顧問
 宇都宮商業會議所會頭
 侯爵
 十一月
 東京市廣島縣物產紹介所長
 東京大正製麻株式會社營業部長
 文部省督學官
 福島縣商品陳列所主任
 甲府商業會議所員
 日本漆工會理事長
 永井與平氏
 長耕氏
 吉田永助氏
 定方藤吉氏外二名
 日下辰太氏
 丸山善樹氏
 森笛川氏
 田中千代吉氏
 德川囃順閣下
 吉田壽信氏
 春日野貫毅氏
 矢野貫城氏
 龜岡彦衛氏
 武居彌兵衛氏外四名
 野間譽雄氏

二、諸集會

同會理事
 敦賀運輸事務所鐵道局副參事
 朝鮮總督府道事務官威鏡南道內務部長
 栃木縣立宇都宮工業學校長
 日本金工聯合會代表
 同會委員
 澤口青瀾氏
 柳生六郎氏外三名
 井上清氏外一名
 安美賀氏
 柄澤濤雲氏
 平山寬亭氏
 一月
 新潟市官民合同新年祝賀會
 新潟漆工會役員會
 新潟縣農民組合聯合會總會
 新潟漆工會第四十六回競技會出品物審查
 新潟漆工會第十五回總會
 新潟漆工會第四十六回競技會誠作品展覽會
 新潟漆工會役員慰勞會
 二月

三月

新潟高等女學校音樂會
新潟市第二回勤儉強調週間講演會
都計畫新潟地方委員會
都計畫新潟市役所共催都市計畫展覽會
文部省主催社會教育振興ニ關スル講演會及活動寫真映寫會
新潟縣產婆看護婦試驗

四月

西歐美術繪畫展覽會
竹友會主催齋藤氏送別三曲演奏會
新潟醫大佛教青年會主催堀內中將講演會
川口章吾氏ハ一モニカ演奏會

五月

全國禁酒講演大會
新潟縣工場協會創立總會及發會式
生花追善會
肉筆ボスタ一展覽會
新潟縣花卉品評會

六月

北陸四縣神職大會
釋尊降誕會
新潟信用組合聯合會落成式
冷凍品展覽會
新潟市婦人音樂會
新潟縣商品陳列所出品協會役員會
洋畫展覽會
三等郵便局長會議
第二回國產品愛用巡回展覽會
新潟縣商品陳列所第二十三周年記念祝賀會
新潟縣商品陳列所出品協會第九回總會
第二回國產品愛用巡回展覽會活動寫真映寫會
第二回國產品愛用巡回展覽會產業講演會
基督教講演會
地節祝賀會

七月

第三回新潟縣青年辯論大會
 新潟漆工會役員會
 心靈學講演會
 早稻田大學講演會
 新潟縣自轉車業組合新潟支部總會
 東京各大學生聯盟更新會講演會
 新潟縣蠶糸業調查會
 婦人衛生講習會
 新潟漆工會役員會
 武藏野ハ―モニカ演奏會
 北信五縣町村長會議
 日本大學講演會
 木工着色講習會
 漆器圖案展覽會
 救世軍矢吹中佐講演會

八月

九月

十月

東京日日新聞社福引籤抽會
 豊田義一氏ハ―モニカ演奏會
 全國みやげ展覽會
 全國名菓展覽會
 第五回式菓子競接會
 第五回式菓子競接會
 アンデルセン五十年記念子供お伽會
 新生活改善展覽會
 新潟縣染織組合聯合會主催夜具縞競技會
 新潟醫科大學佛教講演會
 ハ―モニカ演奏會
 紫光會寫真展覽會
 北陸四縣農業倉庫聯合大會
 小原新三氏送別會
 片桐文畝氏繪畫展覽會

十一月

池坊生花陳列會

新潟漆工會第四十七回競技會審査講習會

新潟漆工會第四十七回競技會試作品展覽會

三科會主催新興藝術展覽會

下位春吉氏講演會

河合道子女史講演會

金糸雀會主催カナリヤ陳列會

新潟ハーモニカソサイテー主催ハーモニカ演奏會

本所及商工課圖案部共催圖案資料展覽會

新潟縣水産會第四回總會

十二月

新潟縣種鶏共進會

新潟縣養蠶蠶種同業組合總會

新潟縣畜産組合總會

皇孫殿下御降誕奉祝會

有馬正彦氏精神作興琵琶彈奏會

六、文

新潟漆工會役員會

縣商工課圖案部主催店頭裝飾圖案展覽會

新潟縣染織組合聯合會總會

新潟縣畜産組合長會議

三、創立記念デー

本所創立第二十三周年祝賀ノ爲メ六月十三、十四、十五日ノ三日間景品付記念大販賣ヲ舉行シ金壹圓以上ノ購買者ニ景品ヲ呈シタリ尙會期中餘興トシテ煙火ヲ打揚ゲ本館階上階下ニ花卉盆栽陳列會ヲ開催セリ今賣上成績ヲ示セバ左ノ如シ

販賣點數 貳千壹百九十四點 販賣價額 參千壹百六拾壹圓六拾五錢

四、審査事項

各種競技會等ノ開催ニ際シ所員ニ於テ審査ニ從事シ産業上ノ改善指導ニ力ヲ致セリ即チ左ノ如シ

新潟漆工會第四十六回競技會

五、助成事項

- 新潟縣染織組合聯合會主催夜具縞競技會
- 新潟漆工會第四十七回競技會
- 第五回中蒲原郡共進會
- 產業上ノ諸會ニ對シ助成ヲ爲シタルコト左ノ左シ
- 新潟漆工會第十五回總會
- 新潟漆工會第四十六回競技會試作品展覽會
- 新潟縣商品陳列所出品協會第九回總會
- 全國名菓展覽會
- 第五回式菓子競技會
- 新潟縣夜具縞競技會
- 新潟漆工會第四十七回競技會試作品展覽會
- 第二回新潟縣種雞共進會

六、文書及荷物ノ受發

本所活用ノ増進ニ從ヒ文書及荷物ノ出入頻繁トナリ大正十四年中ニハ左ノ件數ヲ算セリ

發信	五、六〇八件	受信	三、一三七件
發荷	二八一件	着荷	六四八件

(四) 村上支所事務

村上支所ハ元岩船郡村上町ニ設置シアリタル岩船郡立物産陳列館ヲ大正十二年四月郡制廢止ノ爲メ縣へ移管セラレタル結果本所經營トナリタルモノニシテ爾來其ノ業務ニ一大刷新ヲ加ヘ面目ヲ新ニシテ大ニ地方産業ノ振興ニ貢獻シツ、アリ即チ大正十四年中ノ事業成績左ノ如シ

商品ニ關スル調査	三八件
取引紹介	四〇件
出品收受點數	六、四四九點
同販賣點數	三、四二三點
同販賣價額	三、二四三、一八

(五) 小樽支所廢止

從來北海道ハ本縣物産ノ好得意タリシニ拘ラズ土地遠隔ニシテ事情ノ通ゼザルニ加フルニ他府縣ノ競争激甚ナルガ爲メ近年動モスレバ取引退嬰ノ傾向アルヲ免レズ是ヲ以テ本所ハ其販路ノ維持擴張ヲ圖ラムコトヲ期シ大正七年六月ヨリ其中央市場タル小樽市ニ出張所ヲ設ケ新潟縣物産振興會施設ノ新潟縣物産紹介所ト相提携シテ事業ヲ開始セリ其後十一年三月限リ物産紹介所閉鎖セラレシヲ以テ爾來本所出張所ノ獨立事業トナリ十二年四月更ニ小樽支所ト改稱シテ其規模ヲ擴張セシモ十四年三月經費緊縮ノ結果遂ニ之ヲ廢止スルニ至レ

附 錄

目 次

- (一) 新潟縣主要物産統計(大正十四年) 一
- (二) 主 ナ ル 産 業 機 關 一五
- (三) 大正十四年中特許及實用新案公報所載縣人受權者 二〇
- (四) 公立商品陳列所所在地並豫算總額 二七
- (五) 新潟縣商品陳列所出品協會規約 三一

(五) 小樽支所廢止

從來北海道ハ本縣物産ノ好得意タリシニ拘ラズ土地遠隔ニシテ事情ノ通ゼザルニ加フルニ他府縣ノ競争激甚ナルガ爲メ近年動モスレバ取引退嬰ノ傾向アルヲ免レズ是ヲ以テ本所ハ其販路ノ維持擴張ヲ圖ラムコトヲ期シ大正七年六月ヨリ其中央市場タル小樽市ニ出張所ヲ設ケ新潟縣物産振興會施設ノ新潟縣物産紹介所ト相提携シテ事業ヲ開始セリ其後十一年三月限リ物産紹介所閉鎖セラレシヲ以テ爾來本所出張所ノ獨立事業トナリ十二年四月更ニ小樽支所ト改稱シテ其規模ヲ擴張セシモ十四年三月經費緊縮ノ結果遂ニ之ヲ廢止スルニ至レリ

附 錄 目 次

(一)	新潟縣主要物産統計 (大正十四年)	一
(二)	主 ナ ル 産 業 機 關	一五
(三)	大正十四年中特許及 實用新案公報所載 縣人受權者	二〇
(四)	公立商品陳列所所在地並豫算總額	二七
(五)	新潟縣商品陳列所出品協會規約	三一

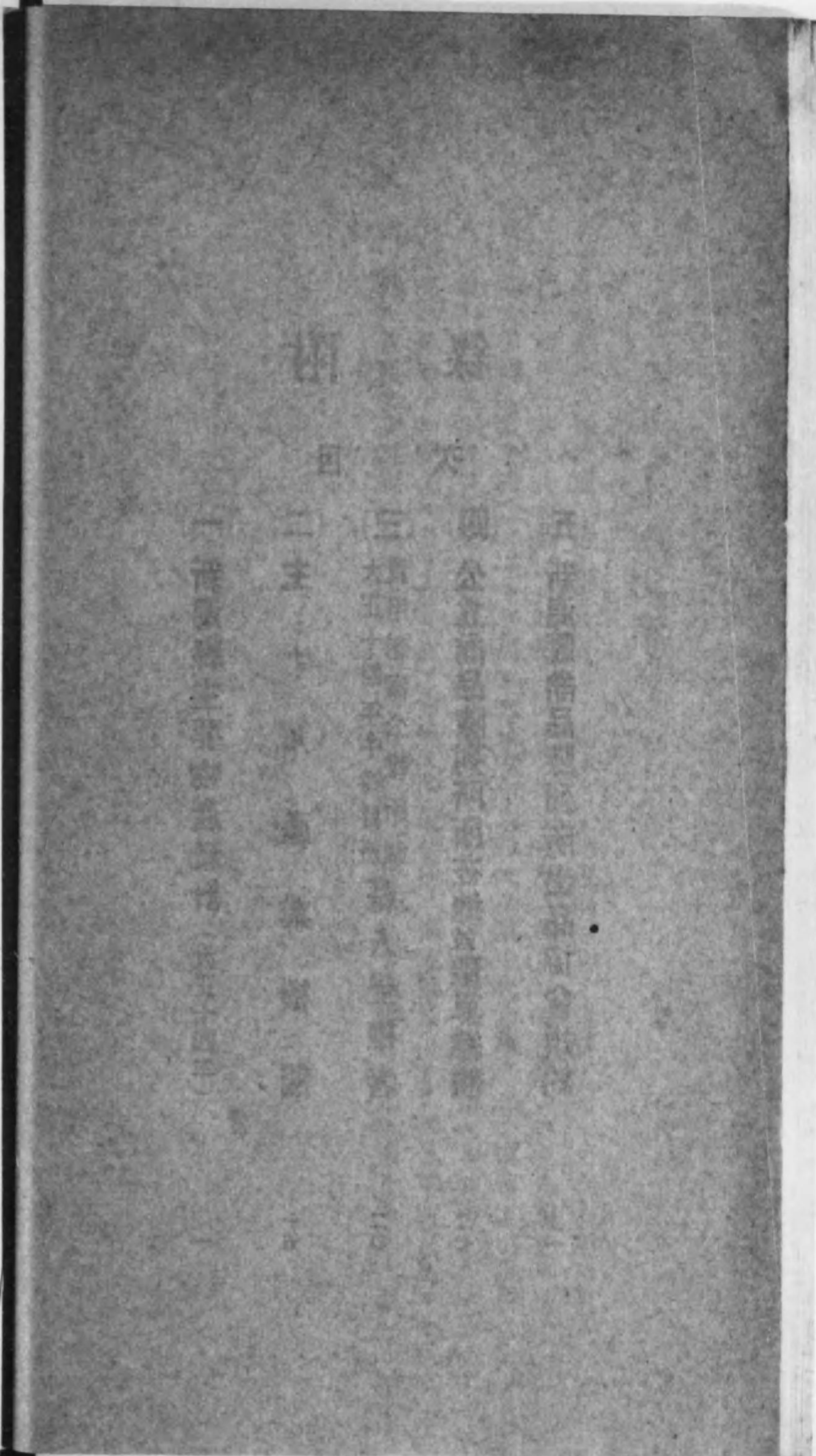
金參億貳千四百萬圓

內譯

農產物	蠶糸類	畜產物	林產物	水產物	鑛產物	工產物
金壹億貳千九百九拾參萬圓	金貳千五百九拾壹萬圓	金參百九拾四萬圓	金壹千參百貳拾壹萬圓	金八百六拾萬圓	金貳千七百貳拾五萬圓	金壹億壹千五百拾六萬圓

(一) 新潟縣主要物產統計
1 新潟縣生產總額

(大正十四年)



2 主ナル農産物

(畑一六、六〇三町歩)

品名	(數量)	(價格)	(主産地)
米	三、二一〇、〇〇一石	一〇、八五五	北、中、西蒲原郡、中頸城郡
大豆	八八、三三四	一一四	北、中、西蒲原郡、佐渡郡
小豆	一三五、五七四	二八八	北、中、西、南蒲原郡、中頸城郡
粟	二八、一八〇	七三	北、中、西、南蒲原郡、東、中頸城郡、佐渡郡
蕎麥	九、八九〇	二七	中魚沼郡、中蒲原郡、中頸城郡
甘藷	二五、七七八	四二	佐渡郡、中魚沼郡、南魚沼郡
長藷	一〇、二二二、二六七	一七六	三島郡、北蒲原郡、中魚沼郡
馬鈴薯	四一七、一三五	二〇	南蒲原郡、中蒲原郡、中頸城郡、三島郡
生蘿蔔	六、〇八五、四一七	二二	中、北蒲原郡、中魚沼郡
切午蘿蔔	二五、三七、三七五	二六七	南、北、中蒲原郡
蕪菁	一〇三、九六五	二二	西蒲原郡
燕菁	一、一〇一、一〇〇	二二	中頸城郡、中、北蒲原郡

3 蠶糸類

(桑畑一三、六七町歩)

品名	(數量)	(價格)	(主産地)
胡蘿蔔	五三二、〇〇五	一九	中、北、南蒲原郡
葱	一、四四四、八一〇	四六	西、中蒲原郡、中頸城郡、北蒲原郡
午莠	一、二八四、八五三	四三	北、中蒲原郡、中頸城郡
蓮根	二九九、二八〇	二二	西、中蒲原郡
越瓜	三九〇、七七九	一一	中頸城郡、北、中、西蒲原郡
南瓜	一、五一〇、三四〇	三五	北、中蒲原郡、中頸城郡
青芋	三、三五五、〇二八	一〇〇	北、南蒲原郡、古志郡
漬菜	四、二六、八一六	六四	中頸城郡、中、北蒲原郡
甘藍	四五一、〇五二	一八	古志郡
胡瓜	二、三八六、三五五	五五	北、中、西、南蒲原郡、中頸城郡

繭種

一、五〇六、七〇六

一、四七七

南、北魚沼郡、北、中蒲原郡

鷺	鷺	鷺
產	產	產
卵	卵	鷺
		二、〇九九
		三三、四七六、三三八個
		三六五、五四五
		一六〇
		二
		中、西蒲原郡
		中頸城郡、北、西、中蒲原郡、刈羽郡
		中、西蒲原郡

5 主ナル林產物

(民有林野三五、六三町步)

用材	六八三、六〇六石	二六六町步	岩船郡、東蒲原郡、三島郡、西頸城郡
薪炭	六五九、五三四	三三九	岩船郡、中頸城郡、東蒲原郡、佐渡郡
竹材	一一五、八八二束	二六	佐渡郡、岩船郡、西蒲原郡
林產物雜類	—	六九〇	
木炭	一四、八〇六、〇四六貫	四八九	岩船郡、東蒲原郡、佐渡郡
樹實	四、七〇五石	三	佐渡郡、中蒲原郡、岩船郡
樹皮	—	二六	中蒲原郡、岩船郡、南蒲原郡
柴草	一〇一、〇〇八、七六貫	一三三	中魚沼郡、東頸城郡、佐渡郡
自然生蔬菜	四三八、二二	三	南、北魚沼郡

6 主ナル水產物

(海岸線四、三三基米)

鰻	一、九七六、一五七貫	七六	佐渡郡、三島郡
鯖	六三三、〇九二	四八	佐渡郡、西頸城郡
鱈	五九、〇四〇	二〇	佐渡郡、三島郡
鮭	九七三、六五二	五三	佐渡郡、三島郡、西頸城郡
鮭	二二三、四四三	五五	岩船郡、佐渡郡
鮭	四九、八一三	二二	三島郡、北蒲原郡
鮭	一五二、一五九	三八	岩船郡、北、西蒲原郡
鮭	一〇三、四四一	二四	北蒲原郡、岩船郡、佐渡郡
鮭	六三、九〇一	二一	佐渡郡、西頸城郡、三島郡
魚	三三〇、一三五	二七	佐渡郡

製	二番	二七、八五九	一三五	佐渡郡、岩船郡、西頸城郡
(譯内)	蒲鉾及竹輪	三〇〇、〇四五	八	佐渡郡
佃煮		三〇、一六〇	二	佐渡郡、西頸城郡

7 主ナル鑛産物

金	九一、六二〇 <small>多</small>	五 <small>万</small> 四	佐渡郡
銀	一、二六〇、六七三	二五	佐渡郡
原油	七八二、一四四	七七八	新津油田、西山油田、東山油田
製油及ピツチ	—	一、七〇〇	刈羽郡、新潟市、長岡市
揮發油	一四一、三一九 <small>右</small>	三八六	刈羽郡、新潟市、長岡市
燈油	八〇、〇六二	一五	新潟市、中蒲原郡、刈羽郡
輕油	六四六、九三一	五八五	新潟市、中蒲原郡、刈羽郡

重油	三四、三三一	二九	新潟市、刈羽郡
(譯)	機械油	三〇七、七九六	新潟市、中蒲原郡
白土	三六、八六一、一〇四	五七七	新潟市、中蒲原郡
石炭	一、四三四、三〇〇	三六	西頸城郡、北蒲原郡
	一、二六五、六六四	二五	北蒲原郡

8 主ナル工産物

織物	二、六四四	五泉、栃尾、十日町、加茂、見附、長岡、山邊里	
絹織物	一、二五四	見附、長岡	
(譯内)	絹綿交織物	三六九	加茂、龜田、見附、小須戸、長岡、鹽澤、村松
綿織物	八九二	六二	小千谷、鹽澤、十日町
麻及其交織物	—	六七	高田市
雜織物	—	一四九	三條、白根
染物(染賃)	—	—	—

晒 (晒貨)	三	北魚沼郡、中蒲原郡、南蒲原郡
マニラ麻真田	二〇三	北魚沼郡、中頸城郡、刈羽郡
綿絲紡績	三三九	新潟市
燃糸	四三八	中魚沼郡、高田市、長岡市
金屬製品	一、〇七七	
銅器、青銅器、真鍮器	一五七	西、南蒲原郡、佐渡郡
亞鉛引板製品	二〇	新潟市、長岡市
鐵製品	三二	南蒲原郡、長岡市
鐵力製品	一八	長岡市、新潟市
鐵製機械類	四九六	新潟市、長岡市、刈羽郡
及物類	二五二	西蒲原郡、三島郡、南蒲原郡
其他	一三	高田市、新潟市
車輻	一八七	新潟市
度量衡器	一九	三條町、長岡市、燕町
和紙	六一	南、中蒲原郡、新潟市

西洋紙	三五	
印刷料紙	二〇一	新潟市
ボール紙	一三	長岡市
其他	一	新潟市
煉瓦、瓦及土管	六〇	北蒲原郡、南蒲原郡
植物油	二二	中、西蒲原郡
漆器	一六〇	
家具及裝飾品	五七	新潟市、岩船郡、長岡市、高田市、刈羽郡
飲食器	四六	新潟市、刈羽郡、岩船郡、長岡市、高田市
佛壇佛具	五〇	新潟市、長岡市、中蒲原郡、三島郡
其他	七	岩船郡、刈羽郡、新潟市
硝子製品	一六	刈羽郡、新潟市
肥料	八五九	西頸城郡、新潟市、長岡市
蠟燭	五三	新潟市、長岡市、刈羽郡
味噌	一六六	佐渡郡、新潟市

(譯 內)										(譯 內)			
木箱	曲挽	履物(素地)	桶樽	指物	建具	木製	履物	紙製	筆製	其	草鞋及草履	簇	
箸類	物	物	類	物	具	品	類	品	品	他			
											二、六八三、九六〇*		
一	三九	四	三	二九	三一	一六五	一三	六八五	三四九	八二	一八	五	
佐渡郡、高田市、中蒲原郡	新潟市、長岡市	中頸城郡、北蒲原郡、刈羽郡	高田市、新潟市	長岡市、新潟市	新潟市、佐渡郡	南蒲原郡、新潟市、長岡市	新潟市、南蒲原郡、長岡市、高田市	新潟市、中頸城郡	長岡市、南蒲原郡、高田市	三島郡、南蒲原郡、高田市	佐渡郡、中蒲原郡	佐渡郡	東頸城郡、中魚沼郡

(譯 內)										(譯 內)			
叭及俵	繩類	蕤	藁製品	行	籐	籠	竹製品	罐詰	身裝品及化粧	醬油	酒類	工業用藥品	
			バスケット其他	李			品	詰	粧	油	類	品	
								九二、六二八		六八、五〇〇	一五六、五四二	五六、二六〇、二八〇	
								計		石	封	度	
二〇	一四	四	三五	三	一	六	二〇	二七	六	三	一八	三四三	
南蒲原郡、新潟市、中、西蒲原郡、佐渡郡	南蒲原郡、新潟市、中、西蒲原郡、佐渡郡	南蒲原郡、佐渡郡	新潟市、佐渡郡	佐渡郡	新潟市、佐渡郡	新潟市	佐渡郡、中、南、北蒲原郡	北蒲原郡、佐渡郡	北蒲原郡、古志郡、中蒲原郡	新潟市	新潟市、岩船郡、三島郡	新潟市、中頸城郡	三島郡、北蒲原郡、中頸城郡、中、南蒲原郡

種別
縣立商品陳列所
新潟市學校町一番町
所在地

(二) 主ナル産業機關

(大正十四年)

傘袋	三七	新潟市、中蒲原郡
足袋	九二	南蒲原郡、新潟市
農用機械器具	四五	中蒲原郡、長岡市
石灰	三	西頸城郡
石	二〇	三島郡、新潟市
杞柳製品	七	三島郡、南蒲原郡、新潟市
(譯内) 行 李	三	岩船郡、中蒲原郡
(譯内) 籠及バスケット	三七	長岡市、三島郡、新潟市、中頸城郡、中蒲原郡
製茶	四七	高田市
麵類	一三三	
皮革製品	四〇	

各種飲食品	九一	高田市、新潟市、長岡市
ラムネ及サイダー	六一	新潟市、長岡市、高田市、刈羽郡
菓子類	六五	高田市、南蒲原郡
飴	四三	高田市、長岡市、新潟市
内) 蒟蒻	一七	長岡市、高田市、南蒲原郡
蕎麥類	二三	新潟市、高田市、北蒲原郡
漬物類	一一	新潟市、中頸城郡
豆腐及油揚	一〇一	新潟市、長岡市、佐渡郡
製氷	二	南蒲原郡
其他	九五	古志郡、高田市、北魚沼郡
石膏及石細工品	二七	西頸城郡、北魚沼郡
菅笠	二	新潟市
壘	六	北蒲原郡
提灯	三	高田市
バテンドレス	四	

縣立穀物検査所
 縣立蠶業取締所
 縣立農事試験場
 縣立農事講習所
 縣立蠶業試験場
 縣立染織物試驗場
 縣立麻織物試驗場
 縣立輸出綿織物検査所
 縣立桑樹試驗場
 縣立染織講習所
 縣立水産試験場
 縣立種畜場
 新潟米穀株式取引所
 新潟米穀株式取引所
 新潟商業會議所

新潟縣廳内
 同
 長岡市今朝白
 中蒲原郡五泉町
 同
 南蒲原郡見附町
 北蒲原郡小千谷町
 南蒲原郡見附町
 北蒲原郡生村町
 北魚沼郡十日町
 中魚沼郡寺泊町
 三島郡森町
 南蒲原郡森町
 新潟市上大川前通七番町
 長岡市
 新潟市上大川前通七番町

長岡商業會議所
 直江津商業會議所
 新潟縣農會
 新潟縣染織同業組合聯合會
 新潟縣染織同業組合
 長岡染織同業組合
 高田染織同業組合
 龜田染織同業組合
 五泉染織同業組合
 小須戶染織同業組合
 白根染織同業組合
 村松染織同業組合
 北越染織同業組合
 見附染織同業組合
 加茂織物同業組合

長岡市坂之上町二丁目
 中頸城郡直江津町
 新潟縣廳内
 新潟縣廳内
 新潟市
 長岡市
 高田市
 中蒲原郡龜田町
 同
 五泉町
 同
 小須戶町
 同
 白根町
 同
 村松町
 同
 南蒲原郡三條町
 同
 見附町
 同
 加茂町

(矢代田驛ヨリ一里)
 (小須戶町ヨリ一里半)

朽尾 織物同業組合
 十日町 織物同業組合
 小千谷 織物同業組合
 南魚沼郡 織物同業組合
 新潟市 漆器同業組合
 南蒲原郡 藁工品同業組合
 西蒲原郡 藁工品同業組合
 中蒲原郡 藁工品同業組合
 古志郡 藁工品同業組合
 三條 金物同業組合
 三條 足袋同業組合
 燕 鑄製造同業組合
 佐渡 荒物同業組合
 佐渡 味噌同業組合
 新潟縣 酒造組合聯合會

古志郡 朽尾町
 中魚沼郡 十日町
 北魚沼郡 小千谷町
 南魚沼郡 六日町
 新潟市 古町通七番町
 南蒲原郡 三條町
 西蒲原郡 卷町
 中蒲原郡 新津町
 長岡市
 南蒲原郡 三條町
 同
 西蒲原郡 燕町
 佐渡郡 河原田町
 佐渡郡 眞野村
 新潟縣 縣廳下内

(小千谷町ヨリ六里)

新潟縣 醬油製造組合聯合會
 新潟縣 畜産組合聯合會
 新潟縣 水産會
 新潟縣 物産振興會
 新潟縣 麻真田同業組合
 中越 醬油釀造同業組合
 新潟履物卸商組合(準則)
 上越 بتن加工業組合(同)
 葛塚物産織物組合(同)
 須原織物改良組合(同)
 東頸城郡 松之山染織組合(同)
 吉田織物組合(同)
 新潟市 佛檀組合(同)
 長岡佛檀商工組合(同)
 長岡建具指物商工組合(同)

同
 同
 同
 同
 北魚沼郡 小千谷町
 長岡市 宮原町
 新潟市
 高田市
 北蒲原郡 葛塚町
 北魚沼郡 須原村
 東頸城郡 松之山村
 西蒲原郡 吉田町
 新潟市
 長岡市 坂之上町
 長岡市 本町二丁目

新潟市輸出商組合(同) 新潟市
 新潟穀物仲買營業組合(同) 新潟市
 新潟簞笥組合(同) 新潟市

(三) 大正十四年中特許及實用新案本縣受權者

特許公報所載本縣之分

特許番號	特許年月	名稱	住特許所	氏名
六二、〇二七	大正十四年一月	擬織耕製造法	南蒲原郡見附町本町一二	越野兵吉
六二、〇五五	一月	左右撰別篩	中頸城郡津有村大字野	篠宮耕治
六二、三六四	二月	土白材料ノ製造法	新潟市東港町一丁目四三	山崎芳三郎
六二、五八六	二月	押込式綜統	南蒲原郡見附町字本町六	兒玉親德
六二、六四〇	二月	脫稈機回轉胴	刈羽郡田尻村大字安田	高橋喜三郎
六二、八二〇	三月	板剝機	南蒲原郡加茂町上町七三	吉澤源次郎

實用新案公報所載本縣之部

登錄番號	登錄年月	名稱	住實用新案所	氏受權者名
六三、四七一	大正十四年四月	織物製理方法	中魚沼郡十日町一四一	佐野喜平太
六三、四八一	四月	鐵筋混泥土ニ於テ鐵筋ヲ正位置ニ配列緊定スルノ裝置	長岡市城内町一丁目七七	瀧澤伊太郎
六三、五二八	四月	織物製理方法	新潟市營所通り二、七〇	増田義夫
六三、五七五	四月	織物製理方法	中魚沼郡十日町原三	佐藤外一
六三、六一五	四月	苗取器	中魚沼郡田澤村幸三三	廣田種一郎
六四、九〇九	七月	水管捲器	古志郡栃尾町大字栃尾町	矢澤五藏
六五、一二九	八月	水管數増減器	佐渡郡金泉村字北狭八百	齊藤源太郎
六五、一七七	八月	測微尺	中頸城郡板倉村大字關根	宮下俊藏
六五、八九四	九月	桑皮剝削機	長岡市本町三ノ八九六	井上貞雄
六六、六四八	十一月	稻扱機	高田市鍛冶町五一	大島憲吾

八五、七九一	同	四月	萬石通シノ篩網	中蒲原郡茨會根五七九	五十嵐謹獨
八五、九二四	同	四月	廻轉式乾燥機	南蒲原郡加茂町大字狭口 甲九七八番地	坪谷佐忠吉
八六、〇〇八	同	四月	除草器	三島郡塚山村大字東谷 三、二二五	高橋與三郎
八六、〇二二	同	四月	粗摺機「ロール」	新潟市古町通り十一、一 六九六番地	野本留次郎
八六、五二四	同	五月	德利形花挿	三島郡來迎寺村四三	西脇伊之吉
八六、五六一	同	五月	火消器	長岡市長町二丁目一、六 四三	白井寅次
八六、七一	同	五月	輕銀製下駄齒先金貝	新潟市本町通り九	久保田長次郎
八七、一八三	同	六月	懷爐	北魚沼郡城川村大字千谷 川西五七七	連結懷爐株式會社
八七、一八九	同	六月	物乾梓	新潟市入船町二丁目三、 八六二	櫻木吉太郎
八七、三〇九	同	六月	フットォルブ	長岡市西神田町二丁目 一、七二七	株式會社長岡鐵工所
八七、三三四	同	六月	電流制限器	長岡市城内町二丁目七九	鷺尾廓實
八七、三六二	同	六月	鞞底	中頸城郡新道村大字鴨島	船崎仁作
八七、八〇五	同	六月	唧	三島郡宮本村大字宮本二 八	櫻井佐武郎
八七、九一八	同	七月	廻旋式衝擊式兼 用鑿井機	刈羽郡中通村字花田三〇	高橋小平太

八三、五五二	同	大正十四年一月	小林式除草器	西蒲原郡岩室村大字西船 越一、七三二	小林惣太郎
八三、六三九	同	二月	耐火木製煙突	中蒲原郡新津町三、二四 九	宮川專藏
八三、七八四	同	二月	火消器	長岡市長町二丁目一、六 四二番地	白井寅次
八三、八八九	同	二月	稻取兼切穂處理機	三島郡與板町大字倉谷乙 一、〇七六	田中徳次郎
八四、〇七一	同	二月	屋根瓦葺用鐵物	新潟市白山浦二丁目二一 三	近藤賢次郎
八四、一三三	同	二月	曲尺	西蒲原郡太田村大字東太 田三、六六一	田卷外寅治
八四、四四六	同	二月	燃絹絲ヲ使用 セ「ル」白絹織物	南蒲原郡加茂町大字上條 三、六〇〇	金子脩策
八四、四八五	同	二月	軒樋釣鐵物	新潟市白山浦二丁目二一 三	近藤賢次郎
八四、五二二	同	二月	組立足場	新潟市營所通二番町七〇 九番地	増田義夫
八四、七五七	同	二月	自在形盛箱	長岡市神田町一ノ町六四 〇	金泉彌平治
八五、三一七	同	三月	容器	長岡市長町二丁目一、六 四二	白井寅次
八五、三五七	同	三月	盃附瓢形壘	古志郡上組村大字攝田屋 二、二四七番地	中越酒造株式會社
八五、五五二	同	四月	「スキ」眼鏡	高田市堅春日町五九	柳澤武三
八五、五八三	同	四月	自轉車用空氣唧筒	中蒲原郡金津村大字鹽谷 六七二	小川治作

九〇、七三七	同	九月	自轉車變速裝置	新潟市本町通り十二二、七五四	小林 福松
九〇、九〇六	同	九月	火消器	長岡市長町二丁目一、六四二	白井 寅次
九〇、九六三	同	九月	折疊「ボール」函	長岡市神田町一ノ丁六四〇	金泉 彌平治
九〇、九六六	同	九月	同	同	同
九一、〇八三	同	九月	角切函ノ隅切器	新潟市田中町五、一八一	小林 謙吉
九一、二一一	同	九月	提燈水災豫防器	北魚沼郡小千谷町五九	五十嵐 秀治
九一、七四五	同	十月	海軍形帽子	南蒲原郡三條町一ノ木戸	五十嵐 精一
九一、八五〇	同	十月	起伏底蒸除爾箔	新潟市學校町五、二六二	村杉 貞次郎
九一、九四八	同	十月	燃焼器ノ給氣加減胴部	新潟市田中町五、一八九	吉田 外眞
九一、九八八	同	十月	自轉車	新潟市本町通り七一九一	玉木 由太郎
九二、〇八六	同	十月	金剛砂摺摺機	新潟市港町四ノ丁三、三五〇	東洋式冷蔵汽
九二、一〇七	同	十月	稲田除草器	西蒲原郡卷町停車場通り二、五二五	船柳 藤作
九二、二五三	同	十月	厨	中蒲原郡白根町二九六	塚田 平治
九二、二六三	同	十月	同	同	同

八八、〇三三	同	七月	竈	北蒲原郡加治村大字横岡一、二一五	石井 留吉
八八、一四二	同	七月	活動寫眞映寫場	佐渡郡兩津町大字夷六	中尾 與五郎
八八、二〇五	同	七月	紙製折箱	長岡市新町五七三	神子 島久作
八八、二二〇	同	七月	引火シ易キ被蓋	高田市妻川原町二三	陶山 源十郎
八八、三四四	同	七月	設ケタル火災警報器	長岡市本町三丁目六七八	清澤 至玄
八八、三四五	同	七月	断片織機ニ於ケル	同	清澤 至玄
八八、五〇八	同	七月	断片織機ニ於ケル	同	清澤 至玄
八八、五五九	同	七月	緊縛番號札用置	中蒲原郡石山村大字姥ヶ山七五六	高橋 龜吉
八八、六二七	同	七月	東子ノ蓋	新潟市田中町五、一八一	小林 賢吉
八八、六三三	同	七月	催青器	南魚沼郡石打村大字上一日市二六	片山 守平
八八、六五五	同	七月	簇織機用葉置壺	三島郡桐島村大字根小屋一〇	若井 平次郎
八八、〇一二	同	八月	萬石通シノ節網	中蒲原郡英曾根五七九	五十嵐 謙獨
八九、〇四五	同	八月	巻煙草入	佐渡郡加茂村大字玉崎一三	田中 兼藏
九〇、二八六	同	八月	折込「ボール」箱	長岡市神田町一ノ丁六四〇	金泉 彌平治

九二、四〇六	大正十四年十月	湯	沸器	南蒲原郡加茂町上町七三	吉澤源次郎
九二、四〇八	同	豆	粕削器	長岡市長町二丁目一、六	白井寅次郎
九二、六二八	同	五	徳湯沸器	南蒲原郡加茂町上町七三	吉澤源次郎
九二、六四五	同	選	穀器	西蒲原郡吉田町五、四五	齊藤啓次郎
九二、六四八	同	回動	力用唐箕	同	同
九二、八一四	同	携	行容器	長岡市長町二丁目一、六	白井寅次郎
九二、八三九	同	製	目付附木	東頸城郡松代村字蓬來五	若井源治
九三、〇九一	同	等速自動	卷取張合機	新鴻市入船町一丁目三、六六七	五十嵐米吉
九三、一四六	同	羽替	篋	古志郡栃尾町大字栃尾町二九八	澁谷廣次郎
九三、二四四	同	間	摺白摺面ノ機	高田市定塚町四五六	守光茂一郎
九三、五三六	同	羅	字紋着器	西蒲原郡燕町二、九〇八	深海陸明
九四、一七〇	同	製	糸用摺輪	刈羽郡比角村一、九三三	高野松榮
九四、二〇四	同	選	穀機ニ於ケル	中頸城郡津有村大字戸野目八	篠宮耕治
九四、三二五	同	燭	瓶	三島郡寺泊町堺町八、四〇	桑原久一

(四) 公立商品陳列所々在地並豫算總額

九四、三七一	大正十四年十一月	ボール	マアリング	新鴻市西港町四丁目三二九一	眞水榮三郎
九四、三七九	同	粉	末燃料燒器	新鴻市田中町五一八九	吉田眞哉
九四、四三五	十一月	小	米取回轉調節裝置	西蒲原郡吉田町五四五三	齊藤啓次郎
九四、六〇二	十二月	厨	爐	長岡市神田町一二五九	田村廣藏
九四、六一二	十二月	水	鍋	西蒲原郡燕町二九八七	捧吉右工門
九四、六七七	十二月	湯	沸裝置煙突	南蒲原郡加茂町大字上三條三五六〇	小柳熊吉
九四、七三一	十二月	稻	粃温熱器	高田市鍛冶町四九	富取東朔

所名所在地

大正十四年度豫算

北海道商品陳列所
東京府商工獎勵館
大阪府立商品陳列所

札幌市停車場通り
東京市丸ノ内
大阪府東區内本町

二、三四五
一三〇、三八六
八二、〇四九

秋田縣物産陳列所
 福島縣商品陳列所
 石川縣同
 富山市同
 高岡市同
 鳥取縣同
 島根縣同
 岡山縣同
 廣島縣同
 山口縣同
 和歌山縣同
 德島縣同
 香川縣同
 愛媛縣同

秋田市土手長町
 福井市昭牛下町
 金澤市兼六公園内
 富山市總曲輪
 高岡市馬樓町公園内
 鳥取市西殿町
 松江市引之町
 岡山市猿樂町
 廣島市西之輪町
 下關市西公園内
 和歌山市公園内
 德島市德島公園内
 高松市栗林公園内
 松山市一番町

三、二八
 九、七七
 一七、八三
 一〇、六九
 一〇、四八
 六、七二
 三、八八
 一六、四五
 二四、三一
 一三、八九
 一三、二七
 八、五五
 一〇、四八
 八、三四

長崎市同
 新潟縣同
 埼玉縣同
 群馬縣同
 茨城縣同
 奈良縣同
 三重縣同
 愛知縣同
 静岡市同
 滋賀縣同
 宮城縣同
 福島縣同
 岩手縣商工館
 山形縣商品陳列所

長崎市爐粕町
 新潟市學校町通り一番町
 埼玉縣浦和町調宮公園内
 前橋市連花町
 水戸市北三ノ丸
 奈良市奈良公園内
 宇治山田市驛前
 名古屋市門前町
 静岡市追手町
 大津市別町
 仙臺市勾當臺通り
 福島市杉妻町
 盛岡市丸内
 山形市旅籠町

一四、七〇八
 一九、三七九
 四、四二五
 八、八二二
 五、八四二
 一〇、八六〇
 一〇、四〇九
 八、五七四
 四九、五〇九
 一四、七四一
 七、二四一
 一〇、九六三
 六、一五五
 八、二五〇
 七〇〇

高知縣同	福岡縣同	大分縣同	佐賀縣同	熊本縣同	鹿兒島縣同	宮崎縣物產陳列場	長野縣商品陳列館	岐阜縣物產館	岡崎市商品陳列所	堺市同	臺灣總督府商品陳列館	慶尙北道商品陳列館	長春商品陳列所
------	------	------	------	------	-------	----------	----------	--------	----------	-----	------------	-----------	---------

高知市帶屋町	福岡市天神町	別府市	佐賀市松原町	熊本市南千反畑町	鹿兒島市山下町	宮崎縣宮崎町	長野市城山	岐阜市司町	岡崎市明大寺町	堺市大濱公園内	臺北市南門町六丁目	朝鮮大邱市	滿洲朝鮮
--------	--------	-----	--------	----------	---------	--------	-------	-------	---------	---------	-----------	-------	------

一七、四〇四	三三、九八五	二二、八〇一	八、五二七	一九、九三九	六、二七七	九、七七六	二、〇〇八	四、二〇八	一	一	一	七、二三四	二、四二七
--------	--------	--------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	---	---	---	-------	-------

(五) 本所出品協會

本所出品人全体ヨリ成レル出品協會ノ規約及役員ヲ舉グレバ左ノ如シ

新潟縣商品陳列所出品協會規約 (大正十一年六月改正)

- 第一條 本會ハ新潟縣商品陳列所出品協會ト稱シ新潟縣商品陳列所出品人ヲ以テ組織ス
- 第二條 本會ハ新潟縣商品陳列所内ニ設置ス
- 第三條 本會ハ新潟縣商品陳列所ノ事業ヲ翼賛シ併セテ會員ノ親睦ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第四條 本會ノ業務ハ左ノ如シ
 - 一、新潟縣商品陳列所出品物ノ廣告紹介並ニ販路擴張ニ關スルコト
 - 二、各種品評會展覽會等ノ開催又ハ其出品ノ斡旋ニ關スルコト
 - 三、新潟縣商品陳列所出品物及賣上代金ノ取扱ニ關スルコト

新嘉坡日本商品陳列館
 哈爾濱商品陳列館
 長岡商品陳列所

英領海峽殖民地新嘉坡
 北滿洲哈爾濱區
 チヤゴナールナヤ街二號
 長岡市

三、九九一

四、出品物ノ裝飾ニ關スルコト
 五、來觀人誘致ノ方法ヲ講ズルコト
 六、其他會員ニ裨益アリト認ムル事項

第五條 本會ノ經費ハ左ノ收入ヲ以テ支辨スルモノトス
 一、會員出品物賣上高ノ百分ノ五
 二、寄附金

第六條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- 一、會長 一名
- 一、副會長 一名
- 一、幹事 若干名
- 一、委員 若干名

會長ハ新潟縣商品陳列所長ニ囑託シ副會長幹事及委員ハ新潟縣商品陳列所職員及會員中ヨリ推薦ス

但委員ハ前項以外ヨリ推薦スルコトヲ得

第七條 副會長、幹事、委員ノ任期ハ二ケ年トス

第八條 會長ハ會務ヲ總理シ副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス、幹事ハ常務ヲ掌理シ、委員ハ會長ノ諮問ニ應ジ、重要事項ヲ評決シ隨時會務ヲ補佐スルモノトス

第九條 本會ニ顧問若干名ヲ置ク

顧問ハ委員會ノ決議ヲ以テ推薦ス

第十條 本會ニ書記若干名ヲ置ク

書記ハ會長之ヲ任免ス

第十一條 役員ハ總テ無報酬トス

第十二條 本會ノ收入金ハ委員會ニ於テ確實ト認ムル銀行ニ預入スルモノトス

第十三條 本會ノ會務狀況並ニ收支決算ハ毎年一回之ヲ會員ニ報告スルモノトス

第十四條 本會規約ノ變更ハ委員會ノ議決ヲ經ルモノトス

以上

役員氏名

(大正十四年七月改選)

會長 長谷川 剛之允
 副會長 安藤 文祐

同同同同同同同同同同同同同同同同

皆川正藏 小杉祐次 松木喜之七郎 西脇新次郎 本間琢齋 高橋孫左工門 佐野幸七 小田長四郎 三浦常七 關口清七 細野捨次郎 加藤文次郎 田村正一郎 岩崎又造 西片雪松八郎

同同同同同同同同同同同同同同同同

中山長次 根津萬吉 小金山平 岸庄七 大崎民藏 捧吉右工門 玉川覺平 本川甚衛 川上善兵衛 吉野新吉 塚野國松 吉川新吉 藤田榮次郎 落合光亮 齋藤文治

同同同同同同同同同同同同同同同同 委員 同同同 幹事

牧野信三 竹野金平 仁木茂平 野本正治 大井猪之松 加藤勝太郎 小林又次郎 中島半治 蒲田定四郎 山口喜助 松山喜藏 水上山松 涌井組三郎 青木佐太郎 伊藤貞次郎

同同同同同同同同同同同同同同同同 委員 同同同 幹事

小黒喜三 佐藤長藏 薄田幸一 新井清三 高木金資 石橋彌藏 大黒善太郎 風間要吉 白井惣七 田中吉太郎 小池貞三郎 白倉七太郎 小川慶次郎 丸山駒吉 小坂井茂一

同書同同同

記

小根小 林武
本泉正 七
若槻覺 達
神戶八 郎
知

同書同同同

記

鶴卷龜太 郎
加藤 倭 治
山田 佐 一
阿部 稻 城
藤谷 ム ツ

昭和二年四月二十五日印刷
昭和二年四月三十日發行

「非賣品」

新潟縣商品陳列所

電話 一六八八番

印刷者 高橋ルイ

新潟市東堀前通九番町

印刷所 高橋活版所

新潟市東堀前通九番町

33
127

陽曆二季四月二十日發行
陽曆二季四月二十五日印刷

孫寶綸商學報

第一一八八號

本報宗旨
本報宗旨
本報宗旨

【廣告】

313
127

M

終

